

生産終了商品のお知らせ

カウンタ

発行日
2021年9月1日
No. 2021061C

電子カウンタ/タコメータ 形H7CX-A□-Nシリーズ、
デジタルタコメータ 形H7CX-R□-Nシリーズ、オプション品 形Y92P-CXCシリーズ
生産終了のお知らせ

生産終了商品

電子カウンタ/タコメータ
形H7CX-A□-Nシリーズ



デジタルタコメータ
形H7CX-R□-Nシリーズ

オプション品(交換用フロントパネル)
形Y92P-CXCシリーズ



推奨代替商品

電子カウンタ/タコメータ
形H7CC-A□シリーズ

デジタルタコメータ
形H7CC-R□シリーズ

推奨代替商品はありません

■最終受注年月
2023年3月末

■最終出荷年月
2023年6月末

■推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

- ・桁数が6桁のみ、ケース色がブラックのみで、交換用フロントパネル(形Y92P-CXCシリーズ)はありません。
- ・パラメータ設定において、前面キーのみでの設定に変わります。電源を投入してから設定を行ってください。また、リセットキー、モードキーは単独キーから指定の2キー同時押しに変わります。詳細は「■操作方法(34、38ページ)」をご確認ください。
- ・全機種に外部供給電源がありますので配線にご注意ください。詳細は「■端子配置／配線接続(4～6ページ)」をご確認ください。
- ・形H7CX-A-N/-AS-N/-AW-N/-AWS-N/-AWD1-N/-AWSD1-N/-A4-N/-A4S-N/-A4W-N/-AU-N/-AUD1-N/-AUSD1につきましては、形H7CCシリーズでは短胴となり全長が短くなります。
- ・形H7CX-R11D1-N-301/-R11-N-302の推奨代替商品 形H7CC-R11D/R11では電源投入によりAMD互換モードで起動しませんので、パラメータ設定が必要となります。詳細は「■操作方法(38～39ページ)」をご確認ください。

■生産終了商品との相違点

推奨代替商品形式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
形H7CCシリーズ	◎	○	◎	◎	◎	◎	○

◎：互換

○：ほとんど変更ありません／相似性の高い変更

×：変更大

－：該当する仕様がありません

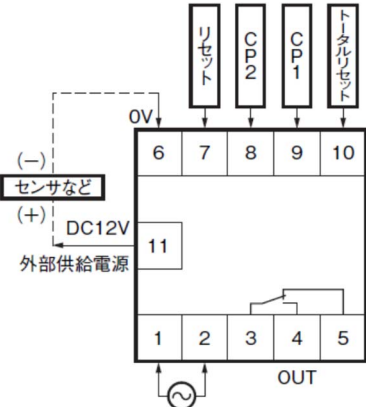
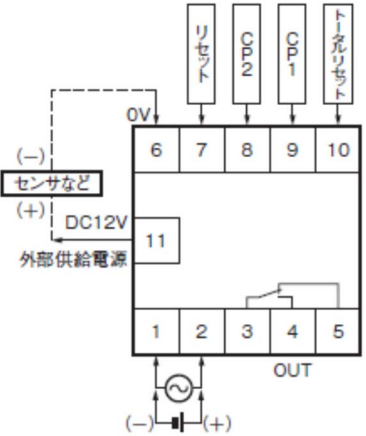
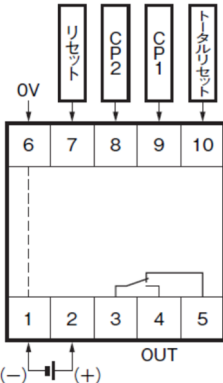
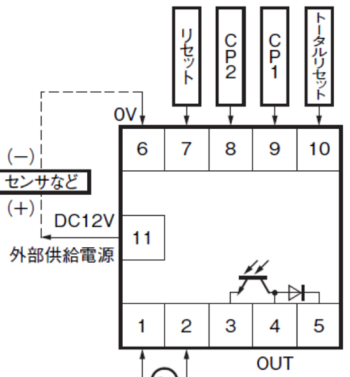
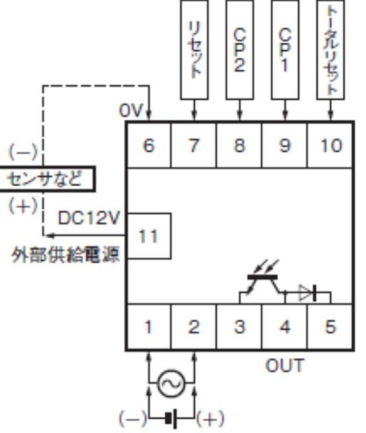
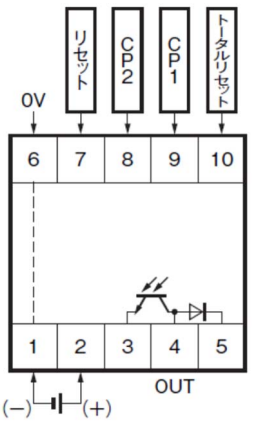
■生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品	推奨代替商品	標準価格(¥)
形H7CX-A114-N	形H7CC-A11	17,300
形H7CX-A114S-N	形H7CC-A11S	17,300
形H7CX-A114D1-N	形H7CC-A11D	17,300
形H7CX-A11-N	形H7CC-A11	17,300
形H7CX-A11S-N	形H7CC-A11S	17,300
形H7CX-A11D1-N	形H7CC-A11D	17,300
形H7CX-A11SD1-N	形H7CC-A11SD	17,300
形H7CX-A4-N	形H7CC-A	17,300
形H7CX-A4S-N	形H7CC-AS	17,300
形H7CX-A4D-N	形H7CC-AD	14,200
形H7CX-A4SD-N	形H7CC-ASD	14,200
形H7CX-A-N	形H7CC-A	17,300
形H7CX-AS-N	形H7CC-AS	17,300
形H7CX-AD-N	形H7CC-AD	14,200
形H7CX-ASD-N	形H7CC-ASD	14,200
形H7CX-A4W-N	形H7CC-AW	21,000
形H7CX-A4WSD-N	形H7CC-AWSD	21,000
形H7CX-AW-N	形H7CC-AW	21,000
形H7CX-AWS-N	形H7CC-AWS	21,000
形H7CX-AWD1-N	形H7CC-AWD	21,000
形H7CX-AWSD1-N	形H7CC-AWSD	21,000
形H7CX-AWSD-N	形H7CC-AWSD	21,000
形H7CX-R11-N	形H7CC-R11	17,300
形H7CX-R11D1-N	形H7CC-R11D	17,300
形H7CX-R11W-N	形H7CC-R11W	25,500
形H7CX-R11WD1-N	形H7CC-R11WD	25,500
形H7CX-AU-N	形H7CC-AU	21,000
形H7CX-AUD1-N	形H7CC-AUD	21,000
形H7CX-AUSD1-N	形H7CC-AWSD	21,000
形H7CX-R11D1-N-301	形H7CC-R11D	17,300
形H7CX-R11-N-302	形H7CC-R11	17,300
形Y92P-CXC4B	推奨代替商品はありません	—
形Y92P-CXC4G		
形Y92P-CXC4S		
形Y92P-CXC6B		
形Y92P-CXC6G		
形Y92P-CXC6S		

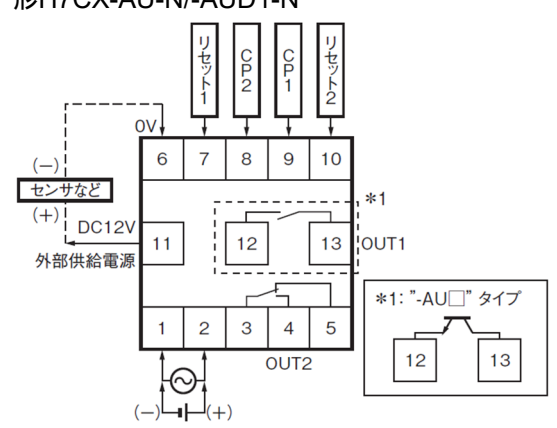
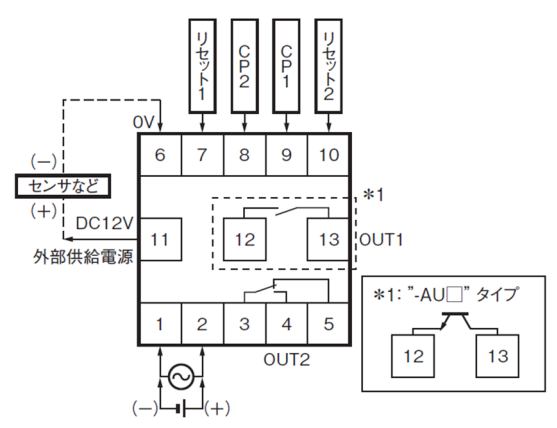
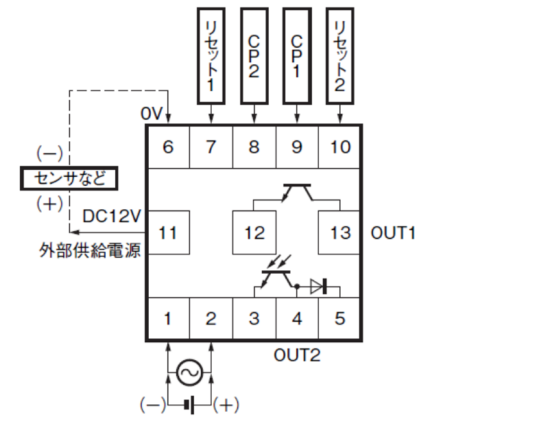
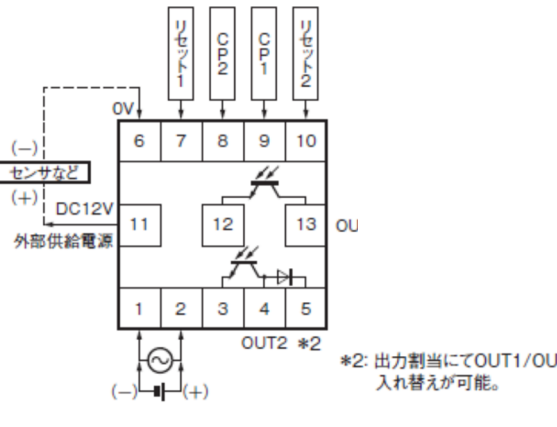
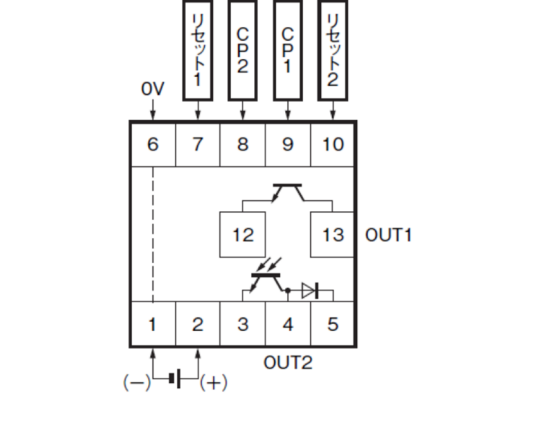
■ 本体の色

生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
形H7CX-A□-Nシリーズ ブラック(N1.5) 	形H7CC-A□シリーズ ブラック(N1.5) 
形H7CX-R□-Nシリーズ ブラック(N1.5) 	形H7CC-R□シリーズ ブラック(N1.5) 
オプション品(交換用フロントパネル) 形Y92P-CXCシリーズ 形Y92P-CXC□G ライトグレー(5Y7/1) 形Y92P-CXC□S ブラック(N1.5) 形Y92P-CXC□S ホワイト(5Y9.2/0.5)  ライトグレー ブラック ホワイト	推奨代替商品はありません

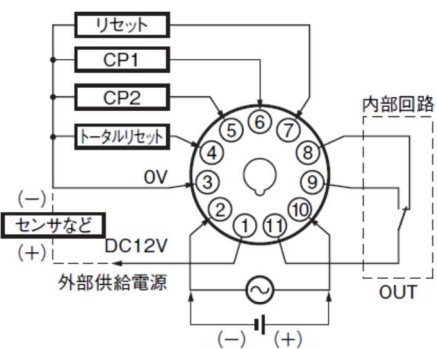
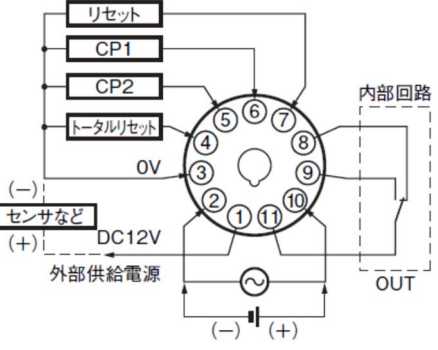
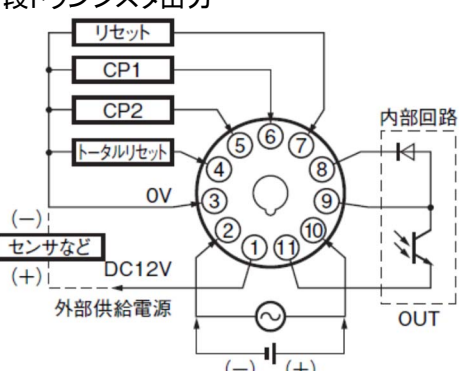
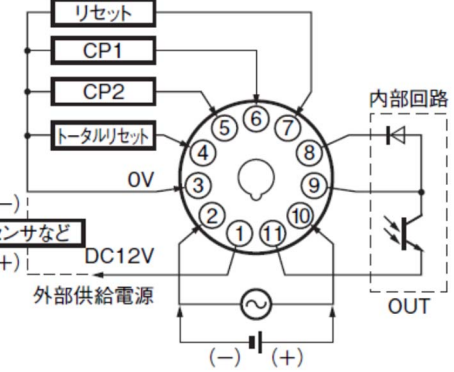
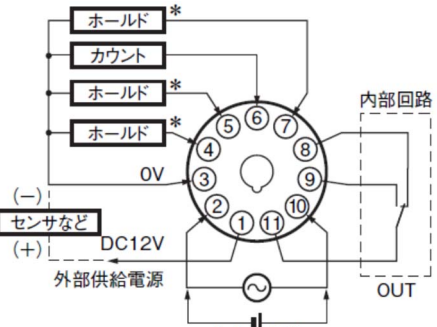
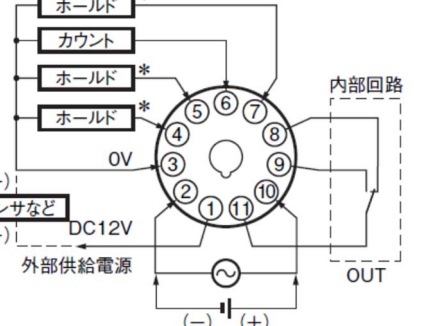
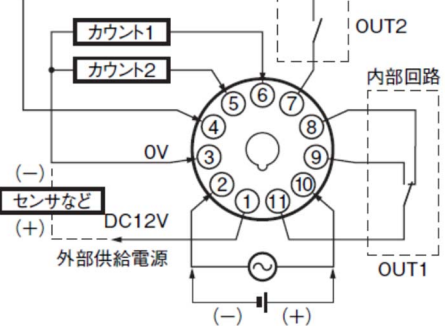
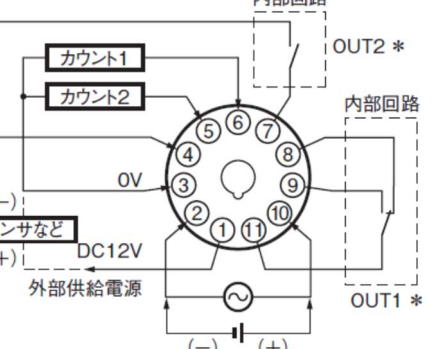
■端子配置／配線接続

生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
形H7CX-A□-Nシリーズ 形H7CX-A-N/-A4-N 1段接点出力 	形H7CC-A□シリーズ 形H7CC-A/-AD 1段接点出力 
形H7CX-AD-N/-A4D-N 1段接点出力 	
形H7CX-AS-N/-A4S-N 1段トランジスタ出力 	形H7CC-AS/-ASD 1段トランジスタ出力 
形H7CX-ASD-N/-A4SD-N 1段トランジスタ出力 	

■ 端子配置／配線接続（つづき）

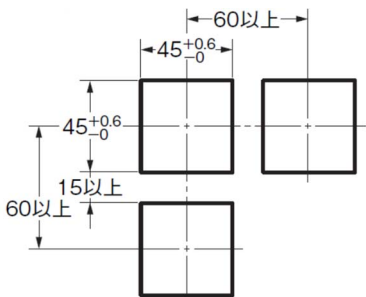
生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
形H7CX-AW-N/-A4W-N/-AWD1-N 2段接点出力 形H7CX-AU-N/-AUD1-N  *1: "-AU□" タイプ	形H7CC-AW/-AWD/-AU/-AUD 2段接点出力  *1: "-AU□" タイプ * 出力割当にてOUT1/OUT2の入れ替えが可能。
形H7CX-AWS-N/-AWSD1-N 2段トランジスタ出力 形H7CX-AUSD1 	形H7CC-AWS/-AWSD 2段トランジスタ出力  *2: 出力割当にてOUT1/OUT2の入れ替えが可能。
形H7CX-AWSD-N/-A4WSD-N 2段トランジスタ出力 	

■端子配置／配線接続

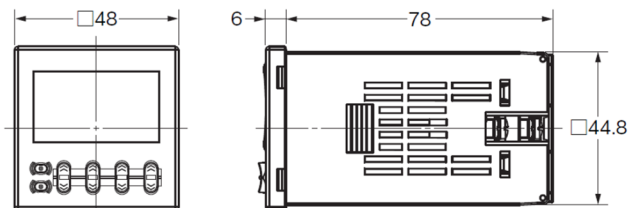
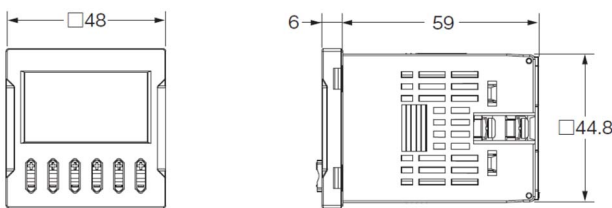
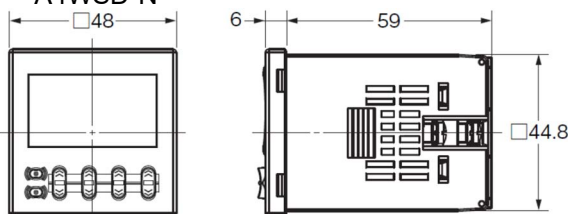
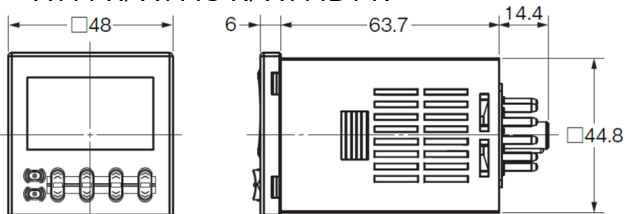
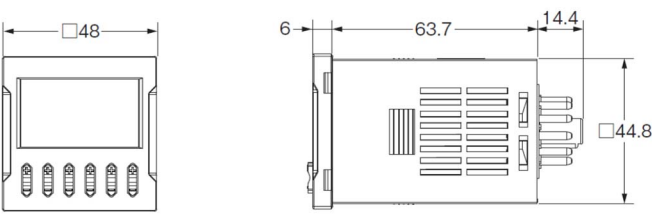
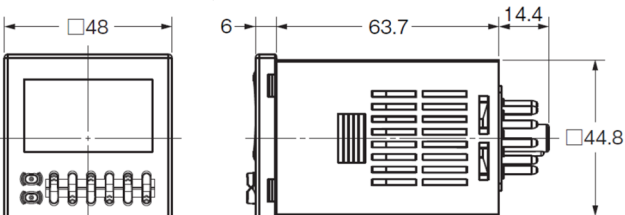
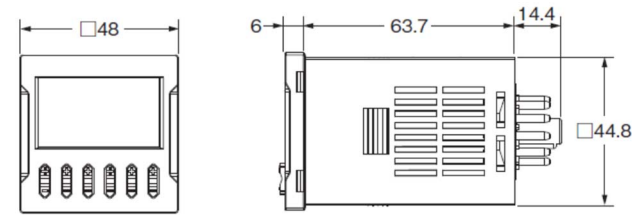
生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
形H7CX-A11-N/-A114-N/-A11D1-N/-A114D1-N 1段接点出力 	形H7CC-A11/-A11D 1段接点出力 
形H7CX-A11S-N/-A114S-N/-A11SD1-N 1段トランジスタ出力 	形H7CC-A11S/-A11SD 1段トランジスタ出力 
形H7CX-R□-Nシリーズ 形H7CX-R11-N/-R11D1-N/-R11D1-N-301/-R11-N-302 	形H7CC-R□シリーズ 形H7CC-R11/-R11D 
形H7CX-R11W-N/-R11WD1-N 	形H7CC-R11W/-R11WD 

* 出力割当にてOUT1/OUT2の入れ替えが可能。

■取付寸法

生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
形H7CX-A□-Nシリーズ/形H7CX-R□-Nシリーズ 	形H7CC-A□シリーズ/形H7CC-R□シリーズ 同左

■外形寸法

生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
形H7CX-A□-Nシリーズ 形H7CX-A-N/-AS-N/-AW-N/-AWS-N/-AWD1-N/ -AWSD1-N/-A4-N/-A4S-N/-A4W-N/ -AU-N/-AUD1-N/-AUDSD1-N 	形H7CC-A□シリーズ 形H7CC-A/-AS/-AW/-AWS/-AWD/-AWSD/-AU/-AUD 
形H7CX-AD-N/-ASD-N/-AWSD-N/-A4D-N/-A4SD-N/ -A4WSD-N 	
形H7CX-A11-N/-A11S-N/-A11D1-N/-A11SD1-N/ -A114-N/-A114S-N/-A114D1-N 	形H7CC-A11/-A11S/-A11D/-A11SD 
形H7CX-R□-Nシリーズ 	形H7CC-R□シリーズ 

■ 定格／性能 (形H7CX-A□-N／形H7CC-A□)

項目		生産終了商品 形H7CX-A□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CC-A□シリーズ
機能		<形H7CX-AW/AU□以外> 1段プリセットカウンタ、トータルプリセットカウンタ(切替) <形H7CX-AW/AU□> 1段プリセットカウンタ、2段プリセットカウンタ、トータルプリセットカウンタ、バッチカウンタ、デュアルカウンタ、ツインカウンタ、タコメータ※(切替)※タコメータは6桁タイプのみ	同左
入力信号		<形H7CX-AW/AU□以外> CP1、CP2、リセット、トータルリセット <形H7CX-AW/AU□> CP1、CP2、リセット1、リセット2	同左
カウンタ	最高計数速度	30Hz(最小パルス幅16.7ms)、10kHz(最小パルス幅0.05ms)の切替(ON/OFF比1:1)	同左
	入力モード	加算、減算、加減算(UP/DOWN A(指令入力)、UP/DOWN B(個別入力)、UP/DOWN C(位相差入力))	加算、減算、加減算(UP/DOWN A(指令入力)、UP/DOWN B(個別入力)、UP/DOWN C(位相差入力)、UP/DOWN D(指令入力)、UP/DOWN E(個別入力)、UP/DOWN F(位相差入力))
	出力モード	<形H7CX-AW/AU□以外> N、F、C、R、K-1、P、Q、A、K-2、D、L <形H7CX-AW/AU□> N、F、C、R、K-1、P、Q、A、K-2、D、L、H	同左
	ワンショット時間	0.01～99.99s	同左
	復帰方式	外部リセット(最小信号幅1ms、20ms切替)、手動リセット、自動リセット(C、R、P、Qモードの動作にしたがってかかる内部リセット)	同左
タコメータ		別表参照	
プリスケール機能		あり 4桁:0.001～9.999/6桁:(0.001～99.999)	同左
小数点設定		あり(下3桁)	同左
別表:タコメータ機能の定格			
入力モード		1入力、2入力独立計測、2入力誤差入力、2入力絶対比率入力、2入力誤差比率入力から選択可能	同左
パルス計測方式		周期計測/パルス幅計測	同左
最高計数速度		・30Hz(最小パルス幅16.7ms) ・10kHz(最小パルス幅0.05ms) ※1入力モード時 ・5kHz(最小パルス幅0.1ms) ※1入力モード以外時	同左
最小入力信号幅		<周期計測> — <パルス幅計測> ・30ms ※入力OFF期間は20ms以上必要 ・0.2ms ※1入力モード時 ・0.4ms ※1入力モード以外時	同左

■ 定格／性能 (形H7CX-A□-N／形H7CC-A□)

項目	生産終了商品 形H7CX-A□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CC-A□シリーズ
計測範囲	<周期計測> ・0.001Hz～30.00Hz ・0.001Hz～10kHz ※1入力モード時 ・0.01～5kHz ※1入力モード以外時 <パルス幅計測> 0.030～999999s 0.0002～999999s ※1入力モード時 0.0004～999999s ※1入力モード以外時	同左
サンプリング周期	<周期計測> 最小200ms/連続 (最小10ms間隔) <パルス幅計測> 連続 (最小10ms間隔)	同左
計測精度	±0.1%F.S. ±1digit以下 (at 23±5℃)	同左
出力モード	・上下限/範囲/上限/下限※2入力独立計測 以外時 ・上限/下限※2入力独立計測時	同左
オートゼロ時間	0.1～999.9s	同左
起動補償タイム	0.0～99.9s	同左
平均機能	単純平均/移動平均選択可能、 回数：OFF/2回/4回/8回/16回	同左
ホールド入力	最小入力信号幅：20ms	同左

■ 定格／性能 (形H7CX-R□-Nシリーズ／形H7CC-R□シリーズ)

項目	生産終了商品 形H7CX-R□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CC-R□シリーズ
入力モード	形H7CX-R11□-N 1入力のみ 形H7CX-R11W□-N 2入力のみ	同左
入力信号	形H7CX-R11□-N カウント、ホールド 形H7CX-R11W□-N カウント1、カウント2	同左
パルス計測方式	形H7CX-R11□-N タコメータモード (周期計測) AMD互換モード (連続計測) 形H7CX-R11W□-N タコメータモード (周期計測)	同左
最高計数速度	タコメータモード (周期計測) 形H7CX-R11□-N ・30Hz (最小パルス幅16.7ms) ・10kHz (最小パルス幅0.05ms) 形H7CX-R11W□-N ・30Hz (最小パルス幅16.7ms) ・5kHz (最小パルス幅0.1ms)	同左
最小入力信号幅	AMD互換モード (連続計測) 形H7CX-R11□-N 10ms/1ms	同左

■ 定格／性能(形H7CX-R□-Nシリーズ／形H7CC-R□シリーズ)

項目	生産終了商品 形H7CX-R□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CC-R□シリーズ
計測範囲	タコメータモード(周期計測) 形H7CX-R11□-N ・0.001～30.00Hz ・0.001Hz～10kHz 形H7CX-R11W□-N ・0.01～5kHz AMD互換モード(連続計測) 形H7CX-R11□-N ・0.026～999999s ・0.003～999999s	同左
サンプリング周期	タコメータモード(周期計測) 最小200ms AMD互換モード(連続計測) 連続(最小10ms間隔)	同左
表示リフレッシュ周期	・入力パルスが5Hz以上のとき 平均機能未使用時：200ms 平均機能使用時：200×平均回数(ms) ・入力パルスが5Hz未満のとき 平均機能未使用時：入力パルス周期の最大2倍 平均機能使用時：(入力パルス周期×平均回数)の最大2倍	同左
計測精度	±0.1%F.S.±1digit以下(at23±5℃)	同左
出力モード	形H7CX-R11□-N 上下限/範囲/上限/下限 形H7CX-R11W□-N 上限/下限	同左
オートゼロ時間	0.1～999.9s(タコメータモード時のみ)	同左
起動補償タイム	0.0～99.9s	同左
平均機能	単純平均/移動平均選択可能、回数： OFF/2回/4回/8回	単純平均/移動平均選択可能、回数： OFF/2回/4回/8回/16回
プリスケール機能	0.001～99.999(タコメータモード時のみ)	同左
小数点設定	下3桁	同左
ホールド入力	形H7CX-R11□-N 最小入力信号幅：20ms 形H7CX-R11W□-N —	同左

■ 定格／性能(カウンタ/タコメータ共通定格/性能)

項目	生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
電源電圧	・AC100～240V 50/60Hz ・AC24V 50/60Hz/DC12～24V ・DC12～24V(形H7CX-A□-Nのみ)	・AC100～240V 50/60Hz ・AC24V 50/60Hz/DC12～48V
許容電圧変動範囲	定格電源電圧の85～110%(DC12～24Vは90～110%)	同左
消費電力	約9.4VA(AC100～240V) 約7.2VA/4.7W(AC24V/DC12～24V) 約3.7W(DC12～24V)	約6.8VA(AC100～240V) 約5.5VA/3.3W(AC24V/DC12～48V)

■ 定格／性能(カウンタ/タコメータ共通定格/性能)

項目	生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
取り付け方法	埋込み取り付け、表面取り付け(共用)	同左
外部接続方法	11ピンソケット、ねじ締め端子	同左
保護構造	IEC規格 IP66、UL508 Type4X(屋内)、ただしパネル表面のみ(防水パッキン 形Y92S-29 使用時)	IEC規格 IP66、ただしパネル表面のみ(防水パッキン 形Y92S-P6使用時)
センサ待ち時間	290ms以下(センサ待ち時間中は、制御出力 OFFで入力を受け付けません)	同左
入力方式	無電圧(NPN)入力/電圧(PNP)入力(切替) 無電圧入力 短絡時インピーダンス: 1k Ω 以下 (0 Ω 時流出電流約12mA)、 短絡時残留電圧: 3V以下、 開放時インピーダンス: 100k Ω 以上 電圧入力 “H”レベル: DC4.5~30V “L”レベル: DC0~2V(入力抵抗 約4.7k Ω)	同左
外部機器への供給電源	DC12V($\pm 10\%$)100mA (形H7CX-A□Dを除く)	DC12V($\pm 10\%$)100mA (全機種に外部供給電源があります)
制御出力	・接点出力タイプ AC250V/DC30V 3A 抵抗負荷 ($\cos \phi = 1$) 最小適用負荷: DC5V 10mA(P水準、参考値) ・トランジスタ出力タイプ DC30V max. 100mA max. 残留電圧 DC1.5V以下(実力約1V)漏れ電流 0.1mA以下	同左
表示方式	7セグメントネガLCD 4桁文字高 カウンタ値: 12mm(赤色/緑色/橙色※) 設定値: 6mm(緑色) 6桁文字高 カウンタ値: 10mm(赤色/緑色/橙色※) 設定値: 6mm(緑色) ※形H7CX-A/R11□は赤色のみ	7セグメントネガLCD 6桁文字高 カウンタ値: 10mm(白色) 設定値: 6mm(緑色)
桁数	形H7CX-A□-N 4桁 -999~9999(-3桁~+4桁) 6桁 -99999~999999(-5桁~+6桁) 6桁 0~999999(タコメータ時) 形H7CX-R□-N 6桁 0~999999	同左
停電記憶	あり EP-ROM(書換え回数10万回以上)データ保持性: 10年以上	なし/あり(切替可) 不揮発性メモリ(書換え回数10万回以上) データ保持性: 10年以上
使用温度範囲	-10~+55 $^{\circ}$ C(密着取り付け時: -10~+50 $^{\circ}$ C)(ただし、氷結、結露しないこと)	同左
保存温度範囲	-25~+70 $^{\circ}$ C(ただし、氷結、結露しないこと)	同左
使用周囲湿度	25~85%	同左

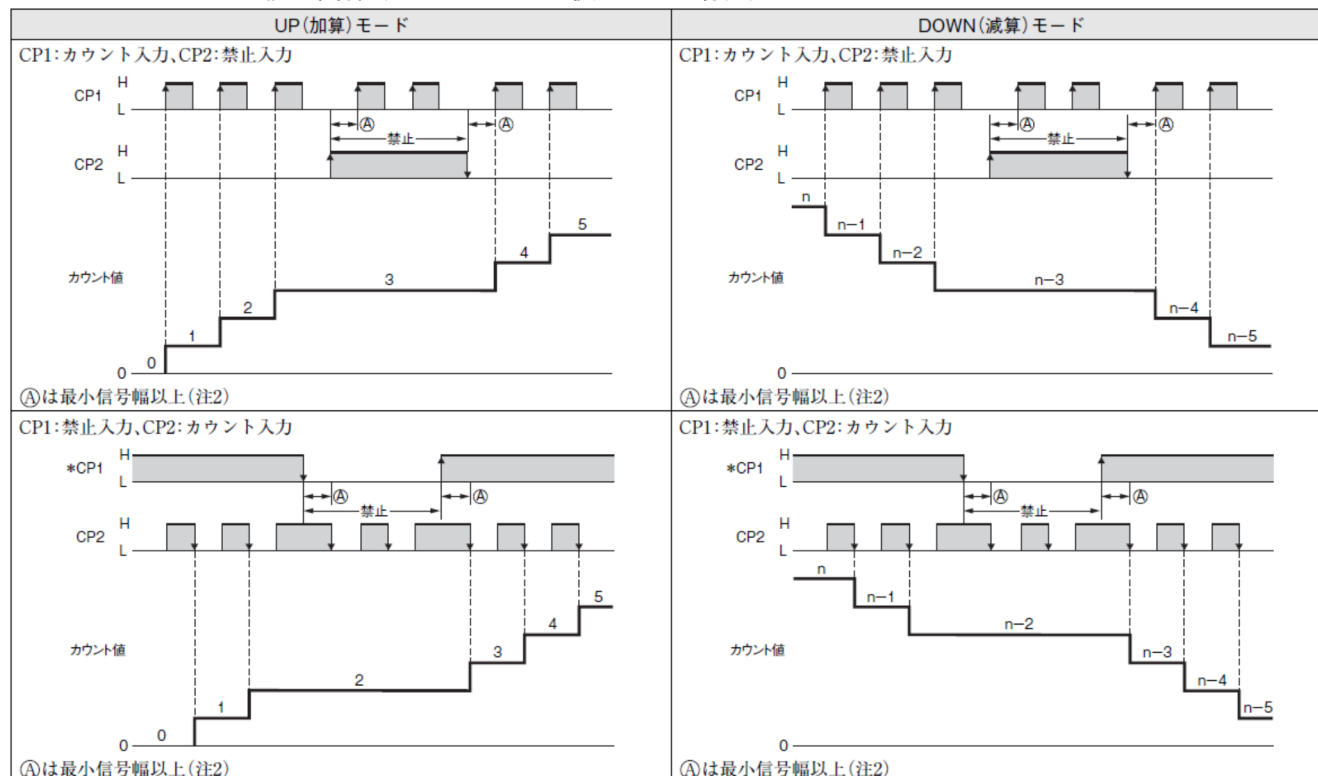
■ 定格／性能(カウンタ/タコメータ共通定格/性能)

項目		生産終了商品 形H7CX-□-Nシリーズ	推奨代替商品 形H7CCシリーズ
絶縁抵抗		100MΩ以上(DC500Vにて)導電部端子と露出した非充電金属部間、非連続接点間	同左
耐電圧		充電金属部と非充電金属部間: AC2,000V 50/60Hz 1min 電源と入力回路間: AC2,000V 50/60Hz 1min (形H7CX-□D□以外)(AC24V/DC12~24Vタイプは、AC1,000V) 制御出力と電源、入力回路間: AC1,000V 50/60Hz 1min (形H7CX-□SD□) AC2,000V 50/60Hz 1min (形H7CX-□SD□以外) 非連続接点間: AC1,000V 50/60Hz 1min	同左
インパルス耐電圧		電源端子間: 3.0kV (AC24V/DC12~24V、DC12~24Vタイプは、1.0kV) 導電部端子と露出した非充電金属部間: 4.5kV (AC24V/DC12~24V、DC12~24Vタイプは、1.5kV)	電源端子間: 6.0kV (AC24V/DC12~48Vタイプは、1.0kV) 導電部端子と露出した非充電金属部間: 6.0kV (AC24V/DC12~48Vタイプは、1.5kV)
静電気耐力		8kV(誤動作)、15kV(破壊)	同左
振動	耐久	10~55Hz 片振幅0.75mm 3方向 各2h	同左
	誤動作	10~55Hz 片振幅0.35mm 3方向 各10min	同左
衝撃	耐久	300m/s ² 3軸各方向 各3回	同左
	誤動作	100m/s ² 3軸各方向 各3回	同左
寿命		機械的寿命: 1,000万回以上 電氣的寿命: 10万回以上 (AC250V 3A 抵抗負荷、周囲温度条件: 23℃)	同左
質量		約130g (形H7CX-A□-N) 約110g (形H7CX-R□-N)	約120g (形H7CC-A□) 約100g (形H7CC-R□)
安全規格		cULus(またはcURus): UL508/CSA C22.2 No.14、EN61010-1(IEC61010-1): 汚染度2/過電圧カテゴリⅡ、EN61326-1、EAC、RCM、B300 PILOT DUTY 1/4 HP AC120V、1/3 HP AC240V、3A AC250V/DC30V 抵抗負荷 VDE0106/part100	同左
付属品		<ソケットタイプ> なし <端子台タイプ> 埋込み取り付け用アダプタ、防水パッキン、端子カバー	同左 ※防水パッキンは形式が形Y92S-29から形Y92S-P6に変わります。
オプション品		軟質カバー／硬質カバー／埋込み取り付け用アダプタ／交換用フロントパネル／防水パッキン／接続ソケット／端子カバー	軟質カバー／硬質カバー／埋込み取り付け用アダプタ／防水パッキン／接続ソケット／端子カバー ※防水パッキン、交換用フロントパネル以外のオプション品は同じものが使用可能です。防水パッキンは形式が形Y92S-29から形Y92S-P6に変わります。交換用フロントパネル(形Y92P-CXCシリーズ)はありません。

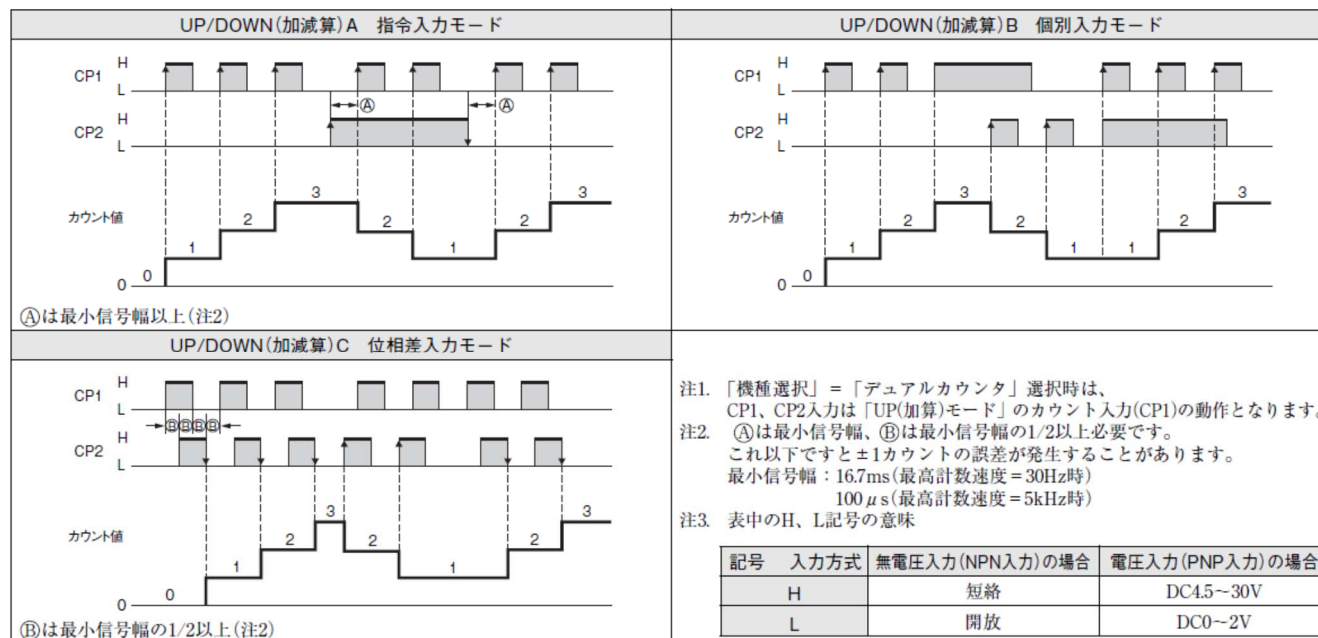
動作特性 形H7CX-A□-Nシリーズ

生産終了商品 形H7CX-A□-Nシリーズ

入力モードとカウント値の関係〈カウンタとしてご使用される場合〉



* 電源投入後にCP1をONするとカウントしますので、ご注意ください。



■動作特性 形H7CX-A□-Nシリーズ（つづき）

生産終了商品
形H7CX-A□-Nシリーズ

■入出力モードと動作の関係<カウンタとしてご使用される場合>

1段タイプおよび2段タイプでツインカウンタとしてご使用の場合、“OUT2出力”の動作となります。

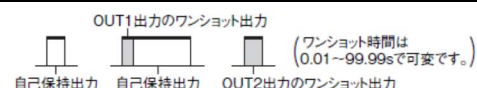
2段設定タイプを1段プリセットカウンタ、トータルプリセットカウンタ、デュアルカウンタとしてご使用の場合、OUT1、OUT2は同時にON/OFFします。



		入力モード			カウンタアップ後の動作
		UP	DOWN	UP/DOWN A、B、C	
出力モードの設定	N				出力、現在値表示ともにリセット/リセット1を入力するまで保持。
	F				現在値表示は継続して進行する。 出力はリセット/リセット1を入力するまで保持。
	C				現在値表示はカウンタアップと同時にリセットスタート状態に戻る。 カウンタアップの値は表示されない。 出力はワンショットで繰り返し動作。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
	R				現在値表示はワンショットタイム後、リセットスタート状態に戻る。 出力はワンショットで繰り返し動作。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
	K-1				現在値表示は継続して進行する。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。

■動作特性 形H7CX-A□-Nシリーズ (つづき)

生産終了商品
形H7CX-A□-Nシリーズ



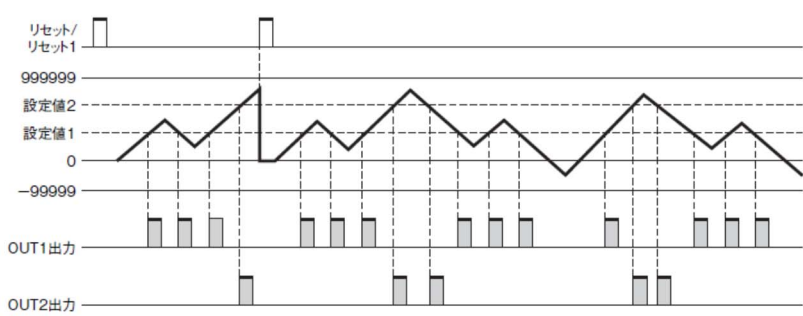
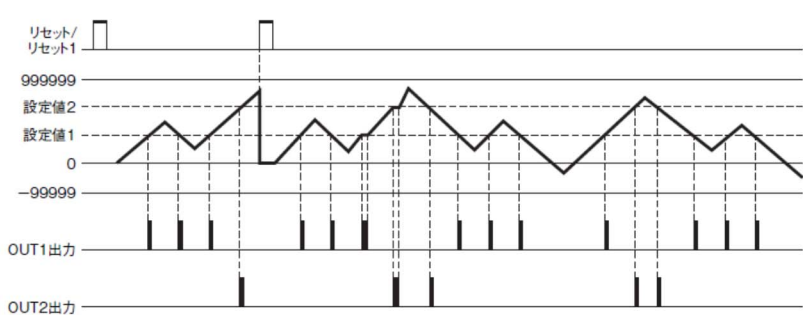
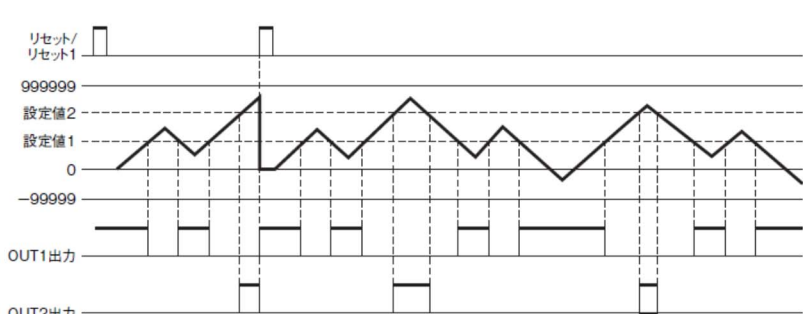
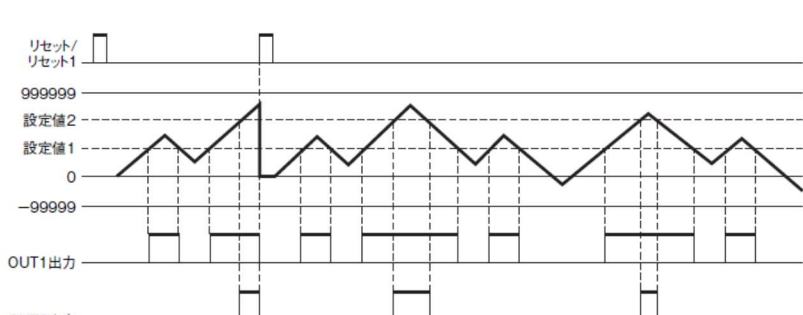
		入力モード			カウントアップ後の動作
		UP	DOWN	UP/DOWN A, B, C	
出力モードの設定	P	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	現在値表示はワンショットタイム中維持するが、歩進はカウントアップと同時にリセットスタート状態に戻る。 出力はワンショットスタート状態に戻る。出力はワンショットで繰り返し動作。OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
	Q	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	現在値表示はワンショットタイム中継続して進行するが、ワンショットタイム後リセットスタート状態に戻る。 出力はワンショットで繰り返し動作。OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。OUT1ワンショット出力はOUT2と独立。
	A	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	リセット/リセット1 999999 設定値2 設定値1 0 OUT1出力 OUT2出力	現在値表示、OUT1自己保持出力はリセット/リセット1を入力するまで保持。OUT1とOUT2は独立。

- 注1. 形H7CX 4桁タイプはフルスケールは“9999”になります。
- 注2. カウント値は“999999”を超えると“0”に戻ります。
- 注3. リセット/リセット1入力中は計数を受け付けません。
- 注4. ワンショット出力がONの時、リセット/リセット1が入力されるとワンショット出力はそこでOFFします。
- 注5. 出力ON中に電断が発生した場合、電断復帰後、出力がONします。
- 注6. 出力がワンショット出力の場合は、電断復帰後、再度出力設定分の出力が出ます。
- 注7. ワンショット出力中に再度カウントアップされる使い方はしないでください。
- 注7. 設定値は0~999999(4桁タイプは0~9999)です。

■動作特性 形H7CX-A□-Nシリーズ (つづき)

生産終了商品
形H7CX-A□-Nシリーズ

自己保持出力 一致出力 ワンショット出力 (ワンショット時間は0.01～99.99sで可変です。)

		入力モード	カウントアップ後の動作
		UP/DOWN A、B、C	
出力 モードの 設定	K-2		表示はオーバーフローまたはアンダーフローの値に達するまで進行。 ワンショット出力のみ。
	D		表示はオーバーフローまたはアンダーフローの値に達するまで進行。 出力は計数が一致している間保持。
	L		表示はオーバーフローまたはアンダーフローの値に達するまで進行。 OUT1出力は(カウント値) ≤ (設定値1)の間保持。 OUT2出力は(カウント値) ≥ (設定値2)の間保持。
	H		表示はオーバーフローまたはアンダーフローの値に達するまで進行。 OUT1出力は(カウント値) ≥ (設定値1)の間保持。 OUT2出力は(カウント値) ≥ (設定値2)の間保持。 *Hモードは2段タイプのみです。

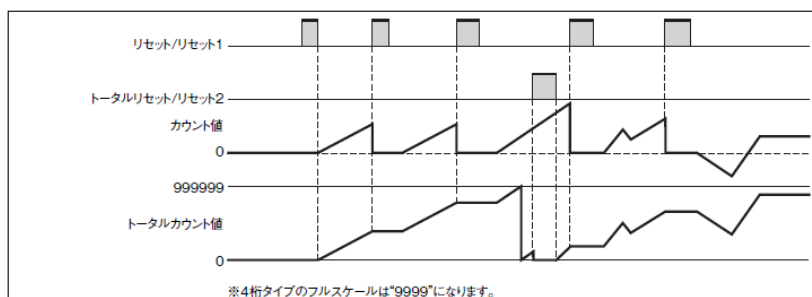
- 注1. リセット/リセット1入力中は計数を受け付けません。
 注2. ワンショット出力がONの時、リセット/リセット1が入力されるとワンショット出力はそこでOFFします。
 注3. 出力ON中に電断が発生した場合、電断復帰後、出力がONします。
 出力がワンショット出力の場合は、電断復帰後、再度出力設定分の出力が出ます。
 注4. ワンショット出力中に再度カウントアップされる使い方はしないでください。
 注5. 設定値は-99999～999999(4桁タイプは-999～9999)です。

■動作特性 形H7CX-A□-Nシリーズ（つづき）

生産終了商品 形H7CX-A□-Nシリーズ

●トータルプリセットカウンタの動作

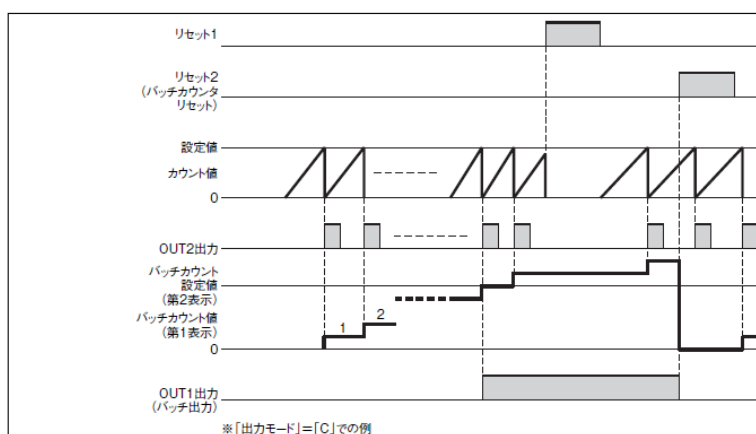
1段プリセットカウンタとは別に、積算値をカウントするトータルカウンタを持っています。



- ・トータルカウンタはリセット/リセット1入力（リセットキー）によるカウント値のリセットとは無関係にカウント値を積算します。
- ・トータルリセット/リセット2入力ONで「トータルカウント値」はリセットします。
- ・「トータルカウント値」表示中にリセットキーを押下することで、「トータルカウント値」はリセットします。この時、カウント値も同時にリセットされます。
- ・トータルカウンタの計数範囲は-99999～999999（4桁タイプは-999～9999）です。トータルカウント値がフルスケールを超えると“0”に戻ります。

●バッチカウンタの動作

1段プリセットカウンタとは別に、カウント値のカウントアップ回数をカウントするバッチカウンタを持っています。



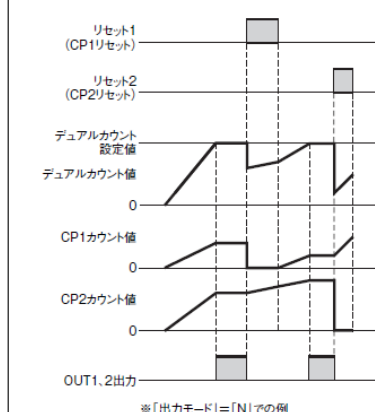
- ・カウントアップ後も、バッチカウント値は継続して進行します。
- ・バッチ出力はバッチカウンタリセットを入力するまで保持します。
- ・バッチカウンタリセット入力ONで「バッチカウント値」はリセット、バッチ出力はOFFとなります。
- ・「バッチカウント値」表示中に、リセットキーを押下することで、「バッチカウント値」はリセット、バッチ出力はOFFとなります。この時、カウント値も同時にリセットされます。
- ・カウント値は加減算可
バッチカウントは加算のみです。
- ・バッチカウンタの最高計数速度は5kHzです。
バッチカウンタはカウント値のカウントアップ回数をカウントします。

- 注1. バッチカウンタリセット入力中はバッチカウント値は“0”を保持します。
 注2. バッチカウント設定値が“0”の場合はバッチカウントは行いますがバッチ出力は出ません。
 注3. バッチカウント値は“999999（4桁タイプは9999）”を超えると“0”に戻ります。
 注4. バッチ出力は一回ONすると電断が発生しても通電時、再度ONします。
 注5. バッチカウント値より大きいバッチカウント設定値を小さい値に変更した時、バッチ出力はONします。
 注6. バッチ出力がONした後、バッチカウント設定値をバッチカウント値より大きい値に変更しても出力はONを継続します。

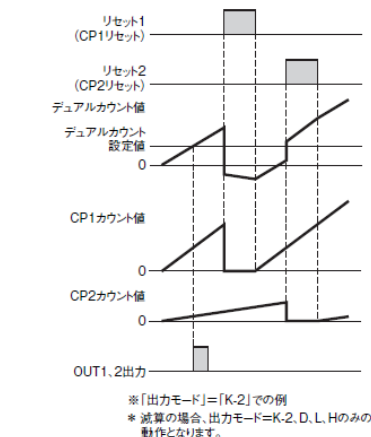
●デュアルカウンタの動作

2つのカウント入力を加算または減算した値を表示します。また、この加算値または減算値に対し、設定値を設定し、出力することができます。

(1) デュアルカウンタ値算出モード＝加算(Add)の場合
 デュアルカウンタ値＝
 $CP1\text{カウント値} + CP2\text{カウント値}$



(2) デュアルカウンタ値算出モード＝減算(Sub)の場合
 デュアルカウンタ値＝
 $CP1\text{カウント値} - CP2\text{カウント値}$



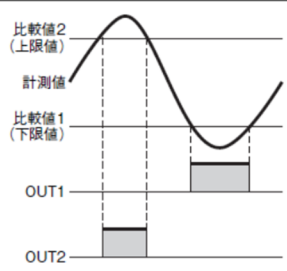
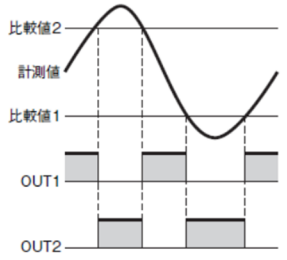
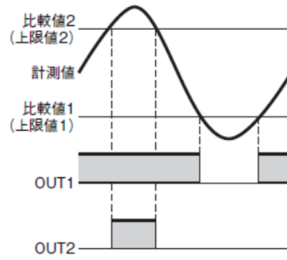
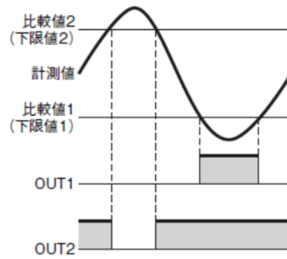
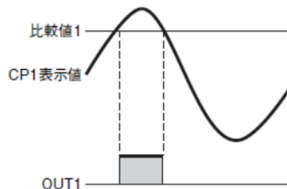
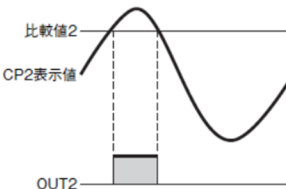
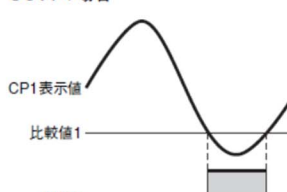
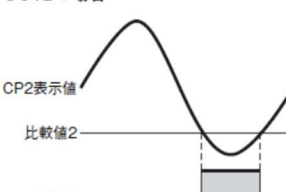
- ・デュアルカウンタ値のカウントアップ後の動作は、出力モードで設定した動作となります。
- ・リセット1入力ONで、「CP1カウント値」をリセットします。
リセット2入力ONで、「CP2カウント値」をリセットします。
- ・「デュアルカウンタ値」、「CP1カウント値」、「CP2カウント値」のいずれかを表示中に、リセットキーを押下することで、各カウント値はすべてリセットし、出力はOFFとなります。この時、CP1/CP2入力とも計数は受けつけません。

- 注1. リセット1入力中は、CP1の計数を受けつけません。CP2の計数は影響を受けません。デュアルカウンタ値は、CP1カウント値=0として算出します。
 注2. リセット2入力中は、CP2の計数を受けつけません。CP1の計数は影響を受けません。デュアルカウンタ値は、CP2カウント値=0として算出します。
 注3. 「デュアルカウンタ値」の計数範囲は-99999～999999（4桁タイプは0～9999）です。
 「CP1カウント値」、「CP2カウント値」の計数範囲は、0～999999（4桁タイプは9999）です。
 各カウント値は999999（4桁タイプは9999）を超えると、表示はオーバーフロー“FFFFFF”（4桁タイプは“FFFF”）となり、計数はすべて停止します。

■動作特性 形H7CX-A□-Nシリーズ（つづき）

生産終了商品
形H7CX-A□-Nシリーズ

■出力モードと動作の関係〈タコメータとしてご使用される場合〉

入力モード の設定	出力モードの 設定	動作										
1入力 誤差 絶対比率 誤差比率	上下限 (HI-LO)	 OUT1のON条件: 計測値$\leq$比較値1 OUT2のON条件: 計測値$\geq$比較値2										
	範囲 (AREA)	 <table border="1" data-bbox="841 736 1449 880"><thead><tr><th>条件</th><th>比較値1$\leq$比較値2</th><th>比較値1$>$比較値2</th></tr></thead><tbody><tr><td>OUT1のON条件</td><td>比較値1$\leq$計測値$\leq$比較値2</td><td>比較値2$\leq$計測値$\leq$比較値1</td></tr><tr><td>OUT2のON条件</td><td>計測値$<$比較値1 または 計測値$>$比較値2</td><td>計測値$<$比較値2 または 計測値$>$比較値1</td></tr></tbody></table>	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2	OUT1のON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1	OUT2のON条件	計測値 $<$ 比較値1 または 計測値 $>$ 比較値2	計測値 $<$ 比較値2 または 計測値 $>$ 比較値1	
	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2									
	OUT1のON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1									
OUT2のON条件	計測値 $<$ 比較値1 または 計測値 $>$ 比較値2	計測値 $<$ 比較値2 または 計測値 $>$ 比較値1										
上限 (HI-HI)	 OUT1のON条件: 計測値$\geq$比較値1 OUT2のON条件: 計測値$\geq$比較値2											
下限 (LO-LO)	 OUT1のON条件: 計測値$\leq$比較値1 OUT2のON条件: 計測値$\leq$比較値2											
2入力	上限 (HI)	OUT1の場合  OUT2の場合  OUT1のON条件: CP1現在計測(表示値)$\geq$比較値1 OUT2のON条件: CP2現在計測(表示値)$\geq$比較値2										
	下限 (LO)	OUT1の場合  OUT2の場合  OUT1のON条件: CP1現在計測(表示値)$\leq$比較値1 OUT2のON条件: CP2現在計測(表示値)$\leq$比較値2										

■動作特性 形H7CX-R□-Nシリーズ

生産終了商品
形H7CX-R□-Nシリーズ

■出力モードと動作の関係

形H7CX-R11W□以外(タコメータモード時)

出力モードの設定	動作						
上下限	ON条件：計測値$\leq$比較値1または計測値$\geq$比較値2 注. 比較値1$\geq$比較値2の場合、比較値にかかわらず、常時ONします。						
範囲	<table><tr><td>条件</td><td>比較値1$\leq$比較値2</td><td>比較値1$>$比較値2</td></tr><tr><td>ON条件</td><td>比較値1$\leq$計測値$\leq$比較値2</td><td>比較値2$\leq$計測値$\leq$比較値1</td></tr></table>	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2	ON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1
条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2					
ON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1					
上限	ON条件：計測値$\geq$比較値						
下限	ON条件：計測値$\leq$比較値						

形H7CX-R11W□以外(AMD互換モード時)

出力モードの設定	動作						
上下限	ON条件：計測値<比較値1または計測値≥比較値2 注. 比較値1≥比較値2の場合、比較値にかかわらず、常時ONします。						
範囲	<table border="1"> <tr> <td>条件</td><td>比較値1≤比較値2</td><td>比較値1>比較値2</td></tr> <tr> <td>ON条件</td><td>比較値1≤計測値<比較値2</td><td>比較値2≤計測値<比較値1</td></tr> </table>	条件	比較値1≤比較値2	比較値1>比較値2	ON条件	比較値1≤計測値<比較値2	比較値2≤計測値<比較値1
条件	比較値1≤比較値2	比較値1>比較値2					
ON条件	比較値1≤計測値<比較値2	比較値2≤計測値<比較値1					
上限	注. ON条件：計測値≥比較値						
下限	注. ON条件：計測値<比較値						

※計測中にaの時間を過ぎた場合は、OUT = ON、bの時間を過ぎた場合はOUT = OFFとなる(平均有効の場合でも、1度経過すれば出力動作します)。

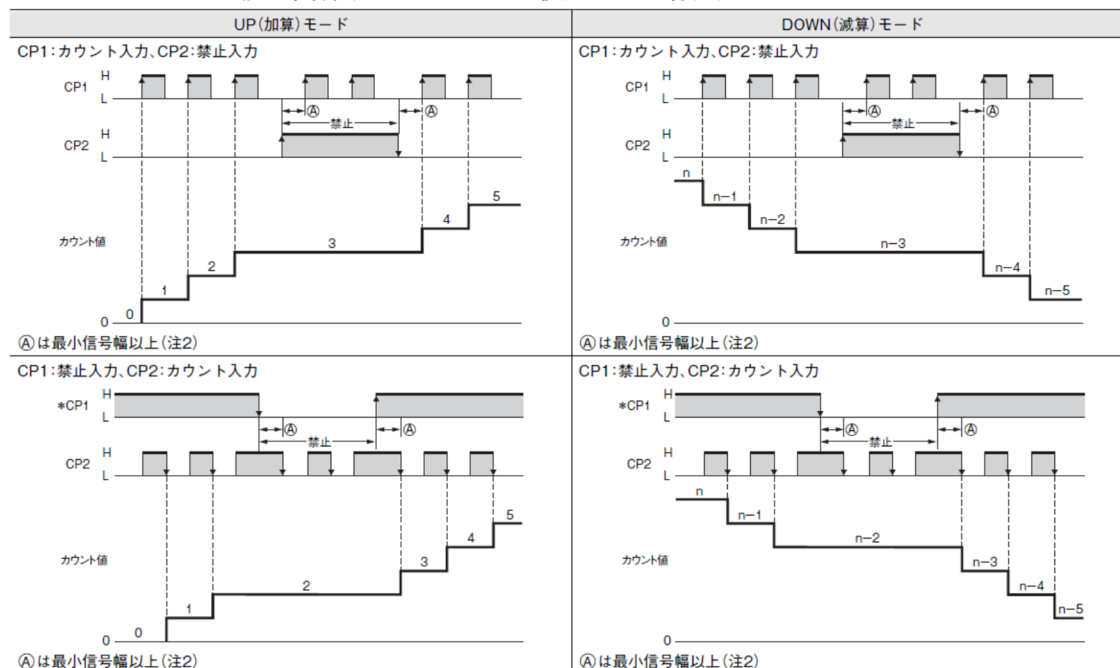
形H7CX-R11W□の場合

出力モードの設定	動作
上限 (HI)	OUT1の場合 OUT1のON条件：CP1現在計測(表示値)$\geq$比較値1 OUT2の場合 OUT2のON条件：CP2現在計測(表示値)$\geq$比較値2
下限 (LO)	OUT1の場合 OUT1のON条件：CP1現在計測(表示値)$\leq$比較値1 OUT2の場合 OUT2のON条件：CP2現在計測(表示値)$\leq$比較値2

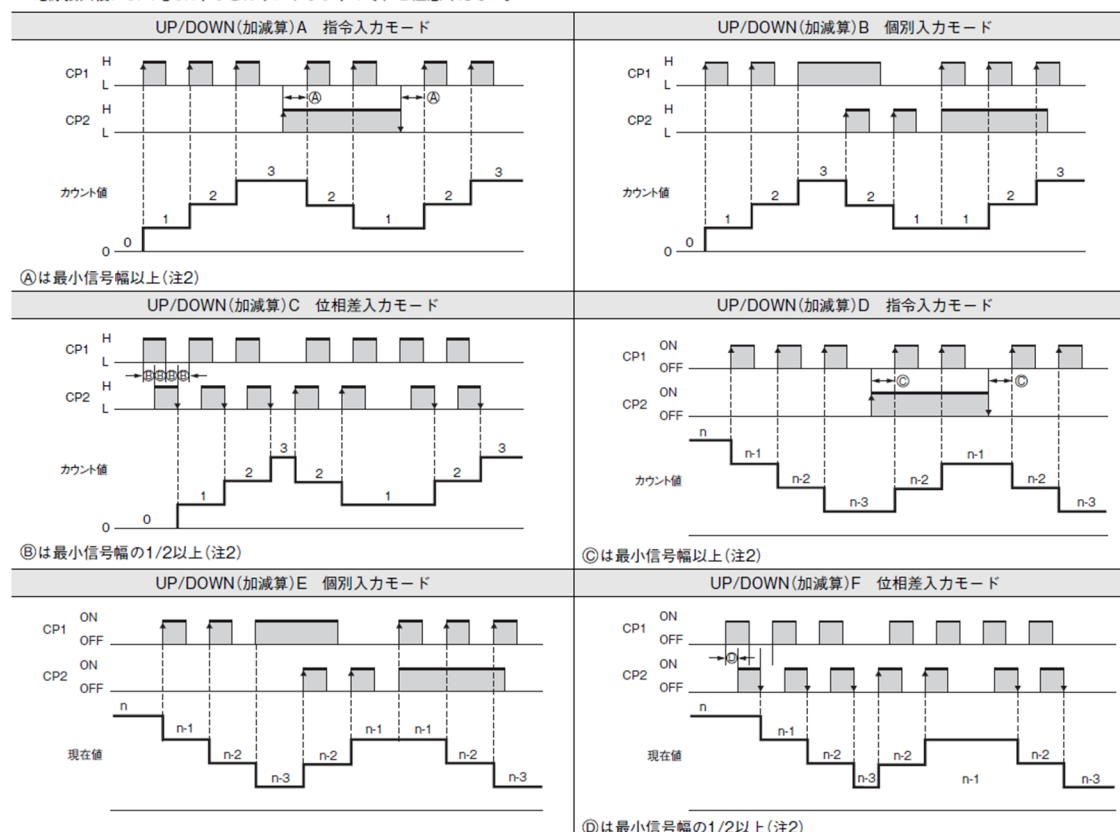
■動作特性 形H7CC-A□シリーズ

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

入力モードとカウント値の関係(カウンタとしてご使用される場合)



*電源投入後にCP1をONするとカウントしますので、ご注意ください。



注1.「機種選択」=「デュアルカウンタ」選択時は、CP1、CP2入力は「UP(加算)モード」のカウント入力(CP1)の動作となります。

注2. ①は最小信号幅、②は最小信号幅の1/2以上が必要です。これ以下ですと±1カウントの誤差が発生することがあります。

注3. 最小信号幅: 16.7ms(最高計数速度=30Hz時)

100μs(最高計数速度=5kHz時)

注4. 表中のH、L記号の意味

記号	入力方式	無電圧入力(NPN入力)の場合	電圧入力(PNP入力)の場合
H		短絡	DC4.5~30V
L		開放	DC0~2V

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

入出力モードと動作の関係<カウンタとしてご使用される場合>

OUT1出力のワンショット出力
自己保持出力 自己保持出力 OUT2出力のワンショット出力
(ワンショット時間は0.01~99.99sで可変です。)

		入力モード		カウンタアップ後の動作
		UP	DOWN	
出力モードの 設定	N			出力、現在値表示とともに リセット/リセット1を入力 するまで保持。
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	
	F			現在値表示は継続して進行 する。 出力はリセット/リセット1 を入力するまで保持。
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ



		入力モード		カウントアップ後の動作
出力モードの 設定	C	UP	DOWN	現在値表示はカウントアップと同時にリセットスタート状態に戻る。 カウントアップの値は表示されない。 出力はワンショットで繰り返し動作。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	
	R	UP	DOWN	現在値表示はワンショットタイム後、リセットスタート状態に戻る。 出力はワンショットで繰り返し動作。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

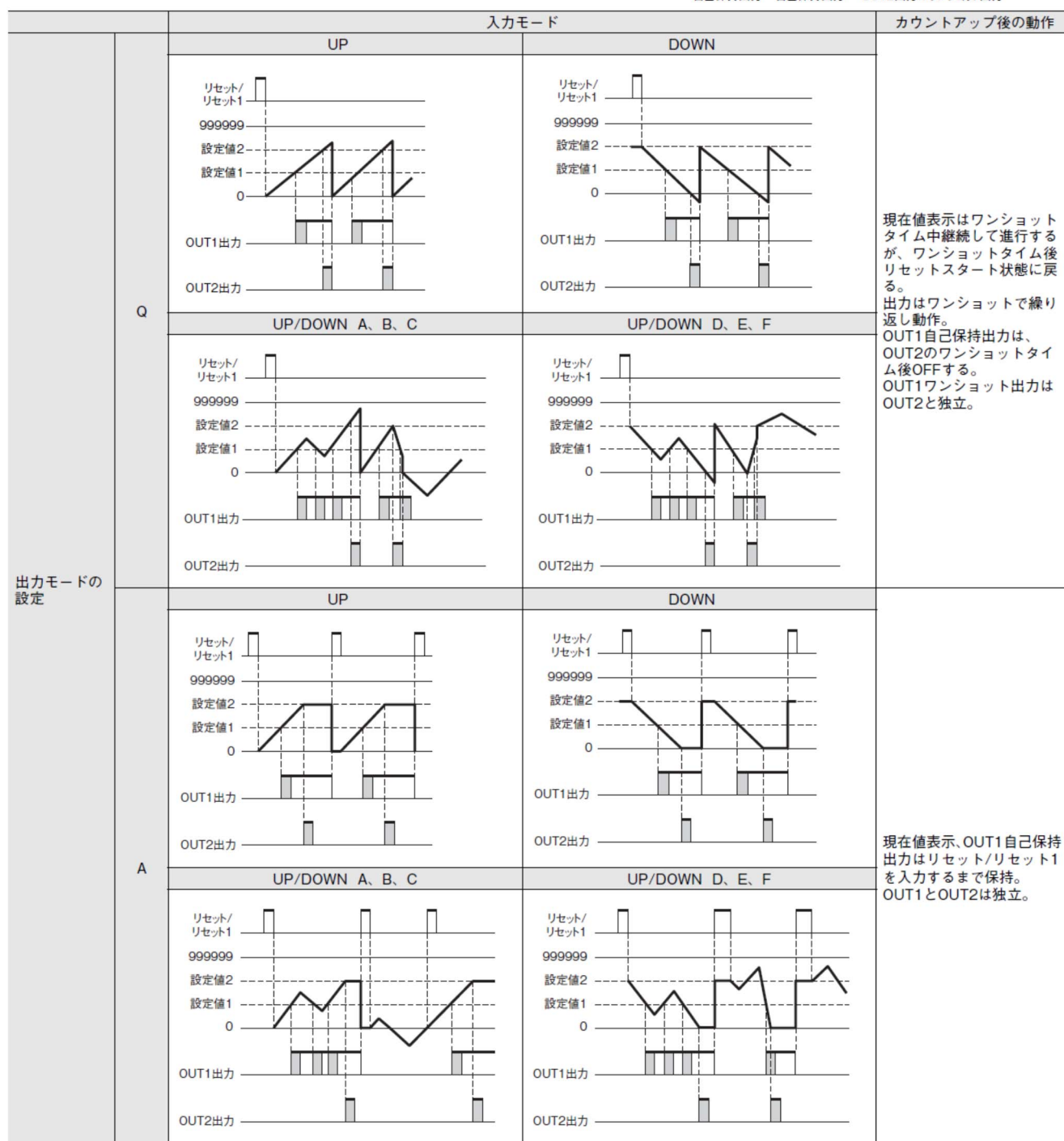
OUT1出力のワンショット出力
（ワンショット時間は0.01～99.99sで可変です。）
自己保持出力 自己保持出力 OUT2出力のワンショット出力

		入力モード		カウントアップ後の動作
出力モードの 設定	K-1	UP	DOWN	現在値表示は継続して進行する。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	
		UP	DOWN	
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	
出力モードの 設定	P	UP	DOWN	現在値表示はワンショットタイム中維持するが、歩進はカウントアップと同時にリセットスタート状態に戻る。出力はワンショットスタート状態に戻る。 出力はワンショットで繰り返し動作。 OUT1自己保持出力は、OUT2のワンショットタイム後OFFする。 OUT1ワンショット出力時間はOUT2と独立。
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	
		UP	DOWN	
		UP/DOWN A、B、C	UP/DOWN D、E、F	

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

OUT1出力のワンショット出力
自己保持出力 自己保持出力 OUT2出力のワンショット出力
(ワンショット時間は0.01~99.99sで可変です。)

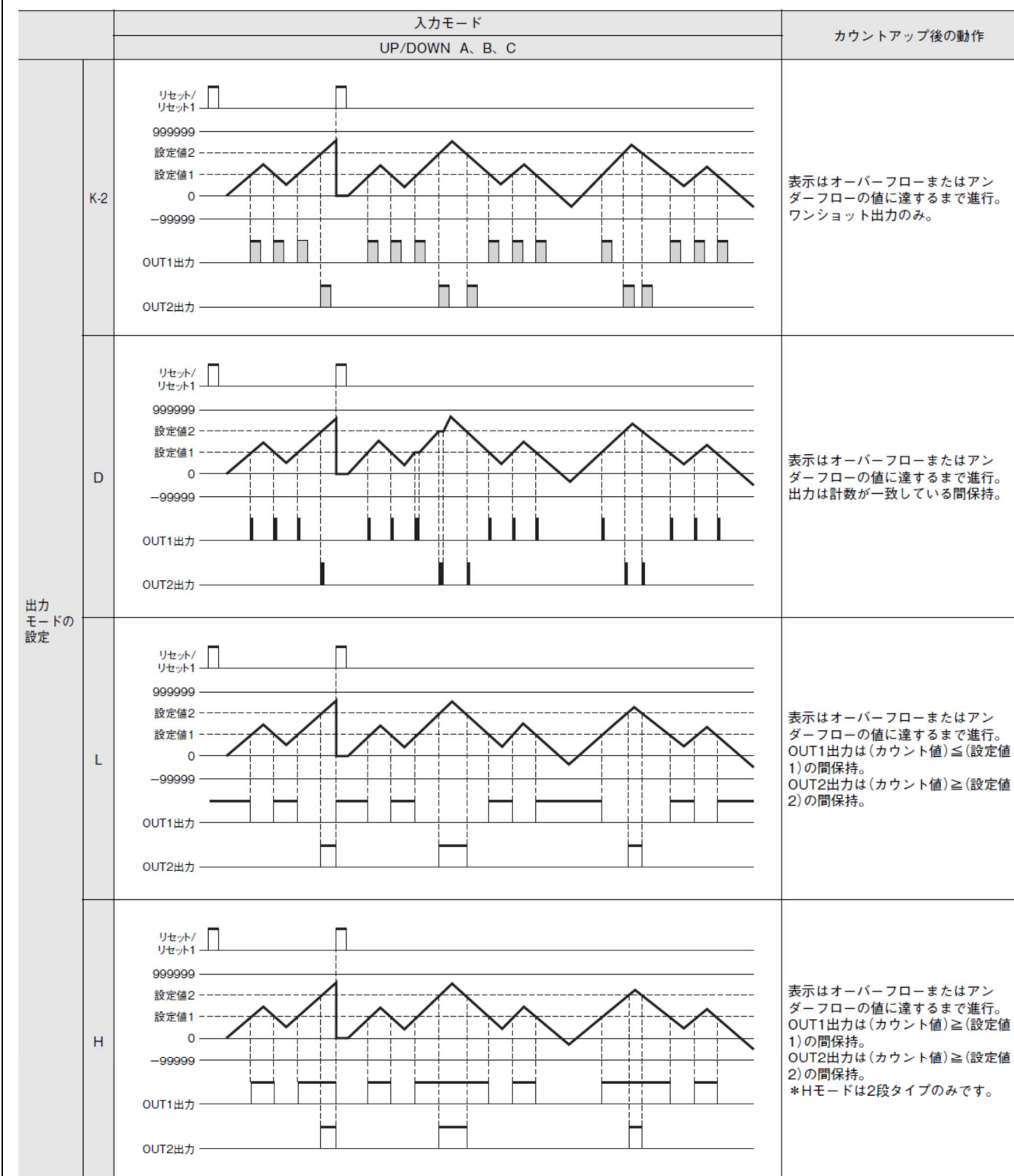


- 注1. カウント値は“999999”を超えると“0”に戻ります。
 注2. リセット/リセット1入力中は計数を受け付けません。
 注3. ワンショット出力がONの時、リセット/リセット1が入力されるとワンショット出力はその場でOFFします。
 注4. 出力ON中に電断が発生し、停電記憶が有効な場合、電断復帰後、出力がONします。
 出力がワンショット出力の場合は、電断復帰後、再度出力設定分の出力が出ます。
 注5. ワンショット出力中に再度カウントアップされる使い方はしないでください。
 注6. 設定値は0~999999です。

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

自己保持出力 一致出力 ワンショット出力 (ワンショット時間は0.01～99.99sで可変です。)



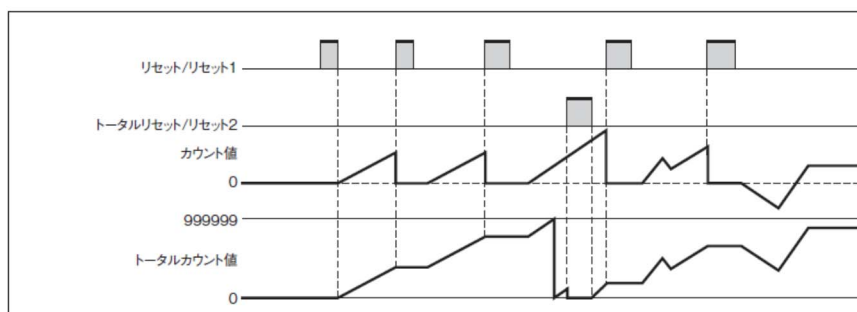
- 注1. リセット/リセット1入力中は計数を受け付けません。
 注2. ワンショット出力がONの時、リセット/リセット1が入力されるとワンショット出力はそこでOFFします。
 注3. 出力ON中に電断が発生し、停電記憶が有効な場合、電断復帰後、出力がONします。
 出力がワンショット出力の場合は、電断復帰後、再度出力設定分の出力が出ます。
 注4. ワンショット出力中に再度カウントアップされる使い方はしないでください。
 注5. 設定値は-99999～99999です。

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品 形H7CC-A□シリーズ

●トータルプリセットカウンタの動作

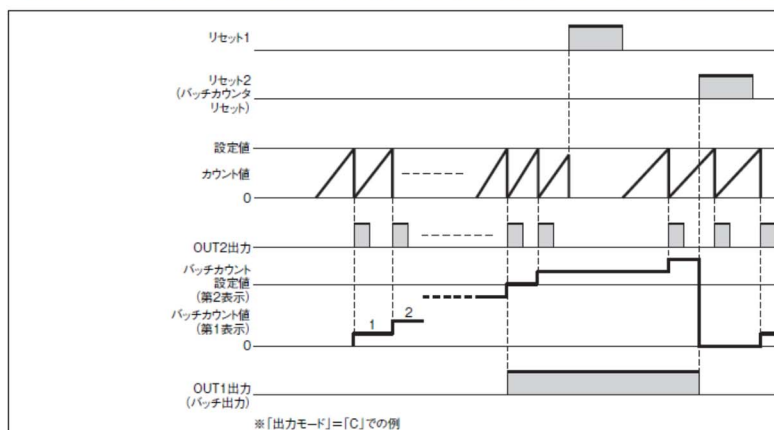
1段プリセットカウンタとは別に、積算値をカウントするトータルカウンタを持っています。



- ・トータルカウンタはリセット/リセット1入力（リセット操作）によるカウント値のリセットとは無関係にカウント値を積算します。
- ・トータルリセット/リセット2入力ONで「トータルカウント値」はリセットします。「トータルカウント値」表示中にリセット操作をすることで、「トータルカウント値」はリセットします。この時、カウント値も同時にリセットされます。
- ・トータルカウンタの計数範囲は-999999～999999です。トータルカウント値が999999を超えると"0"に戻ります。

●バッチカウンタの動作

1段プリセットカウンタとは別に、カウント値のカウントアップ回数をカウントするバッチカウンタを持っています。



- ・カウントアップ後も、バッチカウント値は継続して進行します。
- ・バッチ出力はバッチカウンタリセットを入力するまで保持します。
- ・バッチカウンタリセット入力ONで「バッチカウント値」はリセット、バッチ出力はOFFとなります。
- ・「バッチカウント値」表示中に、リセット操作をすることで、「バッチカウント値」はリセット、バッチ出力はOFFとなります。この時、カウント値も同時にリセットされます。
- ・カウント値は加減算可
バッチカウントは加算のみです。
- ・バッチカウンタの最高計数速度は5kHzです。
バッチカウンタはカウント値のカウントアップ回数をカウントします。

注1. バッチカウンタリセット入力中はバッチカウント値は"0"を保持します。

注2. バッチカウント設定値が"0"の場合はバッチカウントは行いますがバッチ出力は出ません。

注3. バッチカウント値は"999999"を超えると"0"に戻ります。

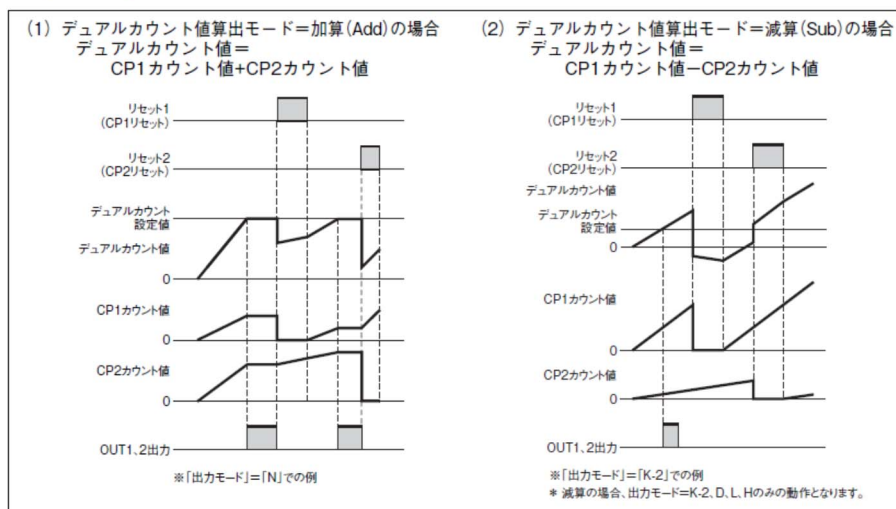
注4. バッチ出力は一回ONすると停電記憶が有効な場合、電断が発生しても通電時、再度ONします。

注5. バッチカウント値より大きいバッチカウント設定値を小さい値に変更した時、バッチ出力はONします。

注6. バッチ出力がONした後、バッチカウント設定値をバッチカウント値より大きい値に変更しても出力はONを継続します。

●デュアルカウンタの動作

2つのカウント入力を加算または減算した値を表示します。また、この加算値または減算値に対し、設定値を設定し、出力することができます。



- ・デュアルカウント値のカウントアップ後の動作は、出力モードで設定した動作となります。
- ・リセット1入力ONで、「CP1カウント値」をリセットします。
リセット2入力ONで、「CP2カウント値」をリセットします。
- ・「デュアルカウント値」、「CP1カウント値」、「CP2カウント値」のいずれかを表示中に、リセット操作をすることで、各カウント値はすべてリセットし、出力はOFFとなります。この時、CP1/CP2入力とも計数は受け付けません。

注1. リセット1入力中は、CP1の計数を受け付けません。CP2の計数は影響を受けません。デュアルカウント値は、CP1カウント値=0として算出します。

注2. リセット2入力中は、CP2の計数を受け付けません。CP1の計数は影響を受けません。デュアルカウント値は、CP2カウント値=0として算出します。

注3. 「デュアルカウント値」の計数範囲は-999999～999999です。

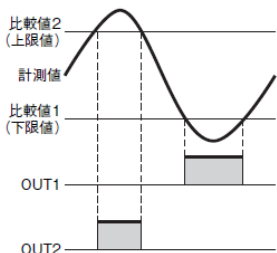
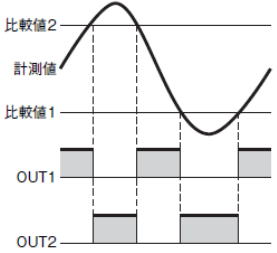
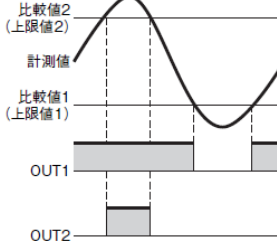
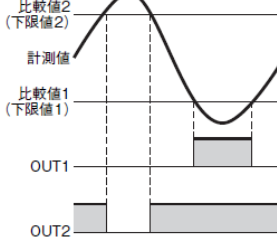
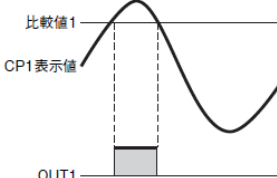
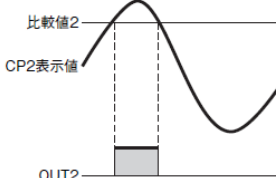
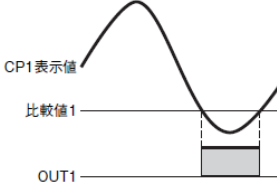
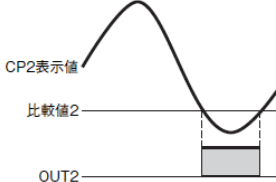
「CP1カウント値」、「CP2カウント値」の計数範囲は、0～999999です。

各カウント値は999999を超えると、表示はオーバーフロー「FFFFFF」となり、計数はすべて停止します。-999999を下回ると、表示はアンダーフロー「-----」となり、計数はすべて停止します。

■動作特性 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

出力モードと動作の関係〈タコメータとしてご使用される場合〉

入力モード の設定	出力モードの 設定	動作										
1入力 誤差 絶対比率 誤差比率	上下限 (HI-LO)	 OUT1のON条件: 計測値$\leq$比較値1 OUT2のON条件: 計測値$\geq$比較値2										
	範囲 (AREA)	 <table><thead><tr><th>条件</th><th>比較値1$\leq$比較値2</th><th>比較値1$>$比較値2</th></tr></thead><tbody><tr><td>OUT1のON条件</td><td>比較値1$\leq$計測値$\leq$比較値2</td><td>比較値2$\leq$計測値$\leq$比較値1</td></tr><tr><td>OUT2のON条件</td><td>計測値$<$比較値1 または 計測値$>$比較値2</td><td>計測値$<$比較値2 または 計測値$>$比較値1</td></tr></tbody></table>	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2	OUT1のON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1	OUT2のON条件	計測値 $<$ 比較値1 または 計測値 $>$ 比較値2	計測値 $<$ 比較値2 または 計測値 $>$ 比較値1	
	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2									
	OUT1のON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1									
OUT2のON条件	計測値 $<$ 比較値1 または 計測値 $>$ 比較値2	計測値 $<$ 比較値2 または 計測値 $>$ 比較値1										
上限 (HI-HI)	 OUT1のON条件: 計測値$\geq$比較値1 OUT2のON条件: 計測値$\geq$比較値2											
下限 (LO-LO)	 OUT1のON条件: 計測値$\leq$比較値1 OUT2のON条件: 計測値$\leq$比較値2											
2入力	上限 (HI)	OUT1の場合  OUT1のON条件: CP1現在計測 (表示値)$\geq$比較値1 OUT2の場合  OUT2のON条件: CP2現在計測 (表示値)$\geq$比較値2										
	下限 (LO)	OUT1の場合  OUT1のON条件: CP1現在計測 (表示値)$\leq$比較値1 OUT2の場合  OUT2のON条件: CP2現在計測 (表示値)$\leq$比較値2										

■動作特性 形H7CC-R□シリーズ

推奨代替商品
形H7CC-R□シリーズ

出力モードと動作の関係

形H7CC-R11W□以外（タコメータモード時）

出力モードの設定	動作						
上下限	ON条件：計測値$\leq$比較値1または計測値$\geq$比較値2 注. 比較値1$\geq$比較値2の場合、比較値にかかわらず、常時ONします。						
範囲	<table border="1"> <tr> <td>条件</td><td>比較値1$\leq$比較値2</td><td>比較値1$>$比較値2</td></tr> <tr> <td>ON条件</td><td>比較値1$\leq$計測値$\leq$比較値2</td><td>比較値2$\leq$計測値$\leq$比較値1</td></tr> </table>	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2	ON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1
条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2					
ON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $\leq$ 比較値1					
上限	ON条件：計測値$\geq$比較値						
下限	ON条件：計測値$\leq$比較値						

形H7CC-R11W□以外（AMD互換モード時）

出力モードの設定	動作						
上下限	ON条件：計測値$<$比較値1または計測値$\geq$比較値2 注. 比較値1$\geq$比較値2の場合、比較値にかかわらず、常時ONします。						
範囲	<table border="1"> <tr> <th>条件</th><th>比較値1$\leq$比較値2</th><th>比較値1$>$比較値2</th></tr> <tr> <th>ON条件</th><td>比較値1$\leq$計測値$<$比較値2</td><td>比較値2$\leq$計測値$<$比較値1</td></tr> </table>	条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2	ON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $<$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $<$ 比較値1
条件	比較値1 $\leq$ 比較値2	比較値1 $>$ 比較値2					
ON条件	比較値1 $\leq$ 計測値 $<$ 比較値2	比較値2 $\leq$ 計測値 $<$ 比較値1					
上限	注. ON条件：計測値$\geq$比較値						
下限	注. ON条件：計測値$<$比較値						

※計測中にaの時間を過ぎた場合は、OUT=ON、bの時間を過ぎた場合はOUT=OFFとなる（平均有効の場合でも、1度経過すれば出力動作します）。

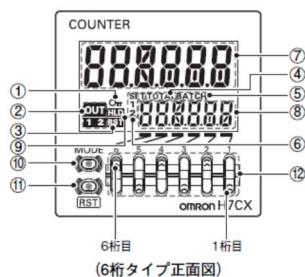
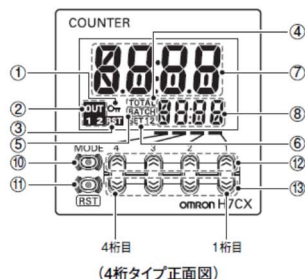
形H7CC-R11W□の場合

出力モードの設定	動作
上限 (HI)	OUT1の場合 OUT1のON条件：CP1現在計測(表示値)$\geq$比較値1 OUT2の場合 OUT2のON条件：CP2現在計測(表示値)$\geq$比較値2
下限 (LO)	OUT1の場合 OUT1のON条件：CP1現在計測(表示値)$\leq$比較値1 OUT2の場合 OUT2のON条件：CP2現在計測(表示値)$\leq$比較値2

■操作方法 形H7CX-A□-Nシリーズ

生産終了商品 形H7CX-A□-Nシリーズ

表示部	
①	キープロテクト表示 (橙色)
②	制御出力表示 (橙色) OUT (1段設定タイプ) OUT ① ② (2段設定タイプ)
③	リセット表示 (橙色) (リセット(1)入力またはリセットキーON時に点灯) ※機種選択モードでタコメータ以外の時のみ表示
④	トータルカウント表示 (トータルカウント値表示時に点灯)
⑤	バッチ表示 (バッチカウント値表示時に点灯)
⑥	設定値1、2表示の段階表示
⑦	カウント値(第1表示) (文字高12mm(6桁タイプ:10mm)、赤色*) *端子台タイプ(形H7CX-A11□以外)は、赤色/緑色/橙色切替
⑧	設定値(第2表示) (文字高6mm、緑色)
⑨	ホールド表示 (橙色) ※機種選択モードでタコメータの時のみ表示



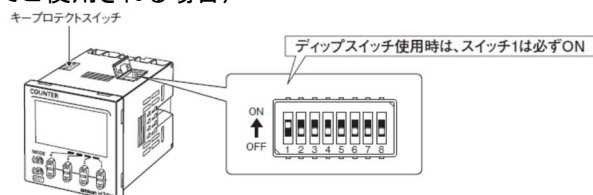
操作キー部	
⑩	モードキー (モードの移行、設定項目の切替を行います)
⑪	リセットキー (注)
⑫	アップキー ①~④ (6桁タイプ:①~⑥)
⑬	ダウンキー ①~④

スイッチ部	
⑭	キープロテクトスイッチ (出荷時設定) OFF (無効) ↔ ON (有効)
⑮	ディップスイッチ ON ↑ OFF ↓ 1 2 3 4 5 6 7 8

注. 選択した機能により、リセット機能は異なります。

機能	リセットキーの動作
1段/2段プリセットカウンタ	カウント値と出力をリセットします。
トータルプリセットカウンタ	・カウント値と出力をリセットします。 ・トータルカウント値表示時は、カウント値、トータルカウント値、出力をリセットします。
バッチカウンタ	・カウント値とOUT2出力をリセットします。 ・バッチカウント値表示時は、カウント値、バッチカウント値、出力をリセットします。
デュアルカウンタ	CP1カウント値、CP2カウント値、デュアルカウント値、出力をリセットします。
ツインカウンタ	CP1カウント値表示時はCP1カウント値、OUT1出力をリセットします。CP2カウント値表示時はCP2カウント値、OUT2出力をリセットします。
タコメータ	計測値、出力を保持します。(ホールド機能) (入力モード=2入力独立計測時:CP1計測値表示時はCP1計測値、OUT1出力を保持します。CP2計測値表示時はCP2計測値、OUT2出力を保持します。)

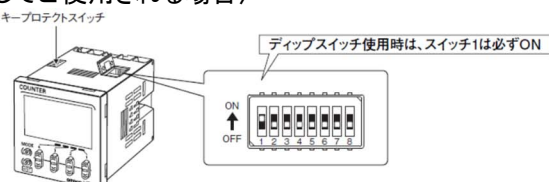
〈カウンタとしてご使用される場合〉



項目	OFF	ON
1	ディップスイッチ設定	無効 有効
2	計数速度	30Hz 5kHz
3	入力モード	UP DOWN
4	出力モード	右記参照
5	出力時間	0.5s 0.05s
6	最小リセット時間	20ms 1ms
7	入力モード切替	NPN PNP

スイッチ4	スイッチ5	出力モード
OFF	OFF	N
ON	OFF	F
OFF	ON	C
ON	ON	K-1

〈タコメータとしてご使用される場合〉



項目	OFF	ON
1	ディップスイッチ設定	無効 有効
2	計数速度	30Hz 10kHz
3	タコメータ出力モード	右記参照
4	平均回数	右記参照
5	平均回数	右記参照
6	平均回数	右記参照
7	平均回数	右記参照
8	入力モード切替	NPN PNP

スイッチ3	スイッチ4	タコメータ出力モード
OFF	OFF	上下限出力
ON	OFF	範囲出力
OFF	ON	上限出力
ON	ON	下限出力

スイッチ5	スイッチ6	平均回数
OFF	OFF	OFF
ON	OFF	2回
OFF	ON	4回
ON	ON	8回

注. 出荷時は、すべてOFFに設定しています。

■操作方法 形H7CX-A□-Nシリーズ (つづき)

生産終了商品 形H7CX-A□-Nシリーズ

■機種選択モード／ディップスイッチモニタ

本機は複数の計数機能を有するカウンタです。
表2に示す工場出荷モード以外で使用する方は、
下記のチャートにて機種選択モードに入り、
表1を参照しながらアプリケーションにあった機種
を設定してください。

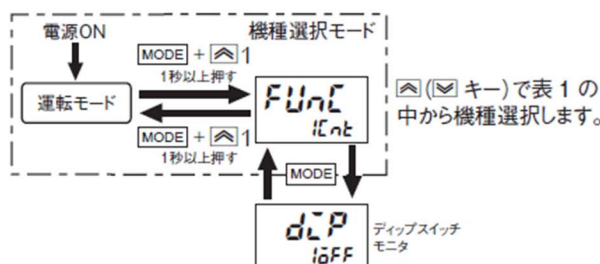


表1 機種選択モード一覧

表示	機種
1Cnt	1段プリセットカウンタ
2Cnt	2段プリセットカウンタ
tCnt	トータルプリセットカウンタ
bCnt	バッチカウンタ
dCnt	デュアルカウンタ
twn	ツインカウンタ
tRCO	タコメータ

※形式により選択できない機種があります。(表2参照)

表2 出荷時の機種設定及び選択可能機種一覧

形式	工場出荷モード	選択可能範囲
H7CX-A4W	2段プリセットカウンタ	タコメータ以外
H7CX-AW□	2段プリセットカウンタ	全て
上記以外	1段プリセットカウンタ	1段プリセット、トータルプリセットのみ

■機能設定モード(カウンタとしてご使用の場合)

- 運転モードを機能設定モードに切り替えます。

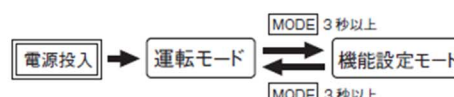
- 各パラメータを **[MODE]** + **[機能キー]** で設定します。

反転文字は工場出荷時の設定です。

前面キーのみで設定する場合はディップスイッチ1を「OFF」[出荷時設定]にしてください。

ディップスイッチ1が「ON」(有効)の場合は、**[MODE]** の設定項目は表示されません。

4桁タイプは[]内の表示となります。



※ 各パラメータの設定値の詳細は、カタログを参照してください。

画面	パラメータ名	設定値	特記事項
1Cnt	入力モード ※2	UP, dōwn, Ud-R, Ud-b, Ud-L ※1	ツインカウンタ以外の時のみ表示 UP, dōwn は、出力モードが P-2, d, L, H 以外の時のみ表示
2Cnt	出力モード	F, L, r, P-1, P, q, R, P-2, d, L, H ※1	H は、2段機種タイプの時のみ表示。 P-2, d, L, H は、入力モードが Ud-R, Ud-b, Ud-L の時のみ表示。
2Cnt	出力時間 ※3	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードが L, r, P-1, P, q, R, P-2 の時のみ表示。単位：秒
2Cnt	計数速度	30Hz, 5MHz ※1	—
2Cnt	最小リセット時間	20ms, 1s ※1	—
dP	小数点位置	----- (----), ----- (----), ----- (----) ※1	—
PSCL	プリスケール値	0.001 ~ 1000 ~ 99.999 (9999)	—
inöd	NPN/PNP 入力モード切替	nPN, pNP ※1	—
LCr	表示色切替	red, Grn, OrG, r-G, G-r, r-ö, ö-r, G-ö, ö-G ※1	端子台タイプ(形 H7CX-A11□以外)の時のみ表示
SEtn	絶対値設定 / 予報値設定	ABS, öFSt ※1	機種選択モードが2段機種タイプで2Cntの時のみ表示
SL-H	設定リミット上限	1 ~ 999999 (9999)	—
PL-H	予報設定リミット上限	1 ~ 999999 (9999)	機種選択モードが2段機種タイプで2Cnt、予報値設定の時のみ表示
bl-H	バッチカウント値設定リミット上限	1 ~ 999999 (9999)	機種選択モードがbCntの時のみ表示
kYPt	キープロテクトレベル	kP-1, kP-2, kP-3, kP-4, kP-5, kP-6, kP-7 ※1	—
●-□W□タイプ以外の場合			
ön-R	出力 ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
ön-L	出力 ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。 ×1000
●-□W□タイプの場合			
ön1R	出力1(OUT1) ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
ön2R	出力2(OUT2) ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
ön1L	出力1(OUT1) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。 ×1000
ön2L	出力2(OUT2) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。 ×1000

■操作方法 形H7CX-A□-Nシリーズ (つづき)

生産終了商品
形H7CX-A□-Nシリーズ

■機能設定モード(カウンタとしてご使用の場合 続き)

※1: 設定値が最後尾に来たとき、キーで再び先頭に戻ります。

※2: デュアルカウンタの場合

RLm	デュアルカウンタ値 算出モード	Add. Sub ※1	出力モードが M-2 、 d 、 L 、 H の時のみ表示
------------	--------------------	--------------------	---

※3: 機種選択モードが下記の場合、 () キーで対応する各桁の数値を設定します。

●2 段ブリセットカウンタの場合			
OUT2	OUT2 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードが L 、 r 、 M-1 、 P 、 q 、 R 、 M-2 の時のみ表示。単位: 秒
OUT1	OUT1 出力時間	Hold/0.01 ~ 99.99	出力時間 0.00 の時、表示は Hold になります。単位: 秒 出力モードが d 、 L 、 H 以外の時のみ表示 出力モードが M-2 の時、 Hold は設定できません。
●パッチカウンタの場合			
OUT2	OUT2 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードが L 、 r 、 M-1 、 P 、 q 、 R 、 M-2 の時のみ表示。単位: 秒
●ツインカウンタの場合			
OUT2	OUT2 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードが L 、 r 、 M-1 、 P 、 q 、 R の時のみ表示。単位: 秒
OUT1	OUT1 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードが L 、 r 、 M-1 、 P 、 q 、 R の時のみ表示。単位: 秒

■機能設定モード(タコメータとしてご使用の場合)

画面	パラメータ名	設定値	特記事項
TLm	タコメータ入力モード	F1, F2, F3, F4, F5 ※1	—
TOm	タコメータ出力モード ※2	HLd, RrEr, HLdL, LdLd ※1	—
CntS	計数速度	50Hz, 10MHz ※1、※3	—
dP	小数点位置	-----, -----, ----- ※1	パルス幅計測時、または表示単位 = s 時のみ「 ----- 」表示可能
PSEL	プリスケール値	0.001 ~ 1000 ~ 99.999	—
AvgE	平均方法	SmP, nu ※1	—
AvgR	平均回数	OFF, 2, 4, 8, 16 ※1	—
Autd0	オートゼロ時間	0.1 ~ 999.9	単位: 秒
Star	起動補償タイム	0.0 ~ 99.9	単位: 秒
Imod	NPN/PNP 入力モード切替	nPn, PnP ※1	—
Colr	表示色切替	red, Grn, brn, r-b, G-r, r-o, o-r, G-o, o-G ※1	—
dHd	ピーク / ボトム ホールド有効	OFF, on ※1	—
HYS	出力ヒステリシス	0 ~ 99999	プリスケール後の値を対象とし、小数点位置は小数点位置設定にしたがう。
OFFd	出力オフディレイ	0.00 ~ 19.99	単位: 秒
SL-H	設定リミット上限	1 ~ 999999	—
KYPt	キープロテクトレベル	KP-1, KP-2, KP-3, KP-4, KP-5, KP-6, KP-7 ※1	—
RLm	パルス周期計測 / パルス幅計測	PHRS, YdE ※1	—
Unit	表示単位	Hz, S ※1	パルス周期計測時のみ表示
Cntu	計測間隔	200ms, 1s	パルス周期計測時で、計数速度 = 10kHz の時のみ表示
on1R	出力 1 (OUT1) ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
on2R	出力 2 (OUT2) ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
on1E	出力 1 (OUT1) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。×1000
on2E	出力 2 (OUT2) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。×1000

※1: 設定値が最後尾に来たとき、キーで再び先頭に戻ります。※2: タコメータ入力モードが F2 (2 入力) の場合、 キーでタコメータ出力モード 1、2 を設定します。

TO1m	タコメータ出力 モード1	HL, Ld ※1	—
TO2m	タコメータ出力 モード2	HL, Ld ※1	—

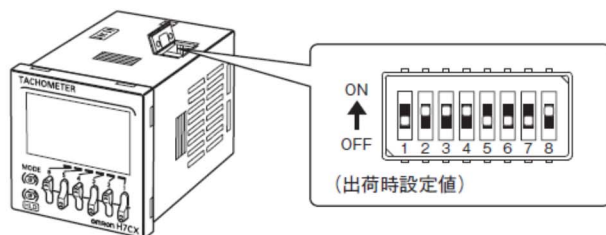
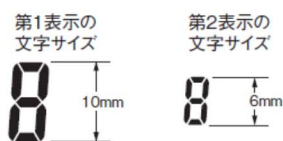
※3: タコメータ入力モードが F2 ~ F5 の場合、10kHz を選択すると 5kHz の計数速度になります。

■操作方法 形H7CX-R□-Nシリーズ

生産終了商品
形H7CX-R□-Nシリーズ

表示部

- ① ホールド表示 (橙色)
(ホールド入力またはホールドキーON時に点灯)
- ② キープロテクト表示 (橙色)
キープロテクトスイッチON時に点灯
- ③ 制御出力表示 (橙色)
OUT (1出力タイプ)
OUT 1 2 (2出力タイプ)
- ④ 比較値1、2表示の段階表示
- ⑤ 計測値 (第1表示)
(文字高さ10mm、赤色)
- ⑥ 比較値 (第2表示)
(文字高さ6mm、緑色)



操作キー部

- ⑦ モードキー
(モード移行、設定項目の切替)
- ⑧ ホールドキー
(計測値、出力を保持)
- ⑨ アップキー 1 ~ 6

スイッチ部

- ⑩ キープロテクトスイッチ



- ⑪ ディップスイッチ



	項目	OFF	ON
1	入力モード *1		
2	計数速度/最小入力信号幅	右記参照	
3	出力モード *2		
4	平均回数		
5	平均回数		
6	平均回数		
7	平均回数		
8	NPN/PNP入力モード切替	NPN	PNP

※ 反転文字は工場出荷時の設定です。

ディップスイッチで設定した内容はディップスイッチモニターモードで確認できます。

スイッチ1	スイッチ2	入力モード	計数速度/最小入力信号幅
OFF	OFF	タコメータ	30Hz
ON	OFF	AMD互換	10ms
OFF	ON	タコメータ	10kHz *3
ON	ON	AMD互換	1ms

スイッチ3	スイッチ4	出力モード
OFF	OFF	上下限
ON	OFF	範囲
OFF	ON	上限
ON	ON	下限

スイッチ5	スイッチ6	平均回数
OFF	OFF	OFF (平均化処理なし)
ON	OFF	2回
OFF	ON	4回
ON	ON	8回

*1. 形H7CX-R11W□の場合、スイッチ1の設定内容は無効(OFF設定)になります。

*2. 形H7CX-R11W□の場合

	項目	OFF	ON
3	出力1モード		
4	出力2モード		

※ 反転文字は工場出荷時の設定です。

スイッチ3	出力モード
OFF	上限
ON	下限

スイッチ4	出力モード
OFF	上限
ON	下限

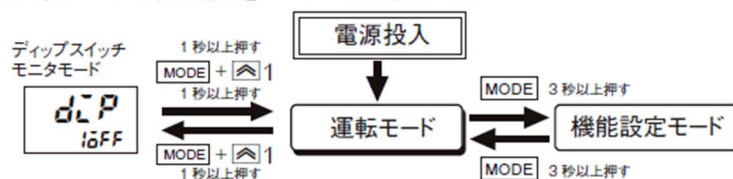
*3. 形H7CX-R11W□の場合、10kHzを選択すると5kHzの計数速度になります。

■操作方法 形H7CX-R□-Nシリーズ（つづき）

生産終了商品
形H7CX-R□-Nシリーズ

■機能設定モード／ディップスイッチモニタ

- 運転モードを機能設定モードに切替えます。



※ 各パラメータの設定値の詳細は、カタログを参照してください。

- ディップスイッチで設定できないパラメータを設定します。

- 各パラメータは キーで設定します。
反転文字は工場出荷時の設定です。

画面	パラメータ名	設定値	特記事項
<i>dP</i>	小数点位置	-----,-----,----- ※1	—
<i>PScL</i>	ブリスケール値	0001 ~ 1000 ~ 99999	AMD 互換モード以外の時のみ表示
<i>RuGt</i>	平均方法	5nP, nU ※1	—
<i>RuLo</i>	オートゼロ時間	0.1 ~ 9999	AMD 互換モード以外の時のみ表示。単位：秒
<i>Stnr</i>	起動補償タイマ	00 ~ 99.9	単位：秒
<i>dHLd</i>	ピーク / ボトム ホールド有効	oFF, oN ※1	—
<i>HYS</i>	出力ヒステリシス	0 ~ 99999	ブリスケール後の値を対象とし、小数点位置は小数点位置設定にしたがう。
<i>oFFd</i>	出力オフディレイ	000 ~ 19.99	単位：秒
<i>SL-H</i>	設定リミット上限	1 ~ 9999999	—
<i>kYPt</i>	キープロテクト レベル	kP-1, kP-2, kP-3, kP-4, kP-5, kP-6, kP-7 ※1	—
機能設定モード			
●-R11W□タイプ以外の場合			
<i>oN-R</i>	出力 ON 回数 警報設定値	0 ~ 9999	×1000
<i>oN-L</i>	出力 ON 回数 モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。 ×1000
●-R11W□タイプの場合			
<i>oN1R</i>	出力1(OUT1) ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
<i>oN2R</i>	出力2(OUT2) ON 回数警報設定値	0 ~ 9999	×1000
<i>oN1L</i>	出力1(OUT1) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。 ×1000
<i>oN2L</i>	出力2(OUT2) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。 ×1000

※1：設定値が最後尾に来たとき、 キーで再び先頭にスクロールします。

■操作方法 形H7CC-A□シリーズ

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

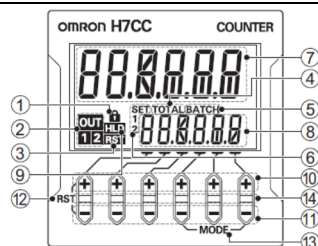
表示部

- ① キープロテクト表示 (黄色)
- ② 制御出力表示 (黄色)
OUT (1段設定タイプ)
OUT 1 2 (2段設定タイプ)
- ③ リセット表示 (黄色)
(リセット(1)入力またはリセット操作中に点灯)
※機種選択モードでタコメータ以外の時のみ表示
- ④ トータルカウント表示
(トータルカウント値表示時に点灯)
- ⑤ バッチ表示
(バッチカウント値表示時に点灯)
- ⑥ 設定値1、2表示の段階表示
- ⑦ カウント値(第1表示)
(文字高さ10mm(白色))
- ⑧ 設定値(第2表示)
(文字高さ6mm(緑色))
- ⑨ ホールド表示 (黄色)
※機種選択モードでタコメータの時のみ表示

6桁タイプ

第1表示の
文字サイズ

第2表示の
文字サイズ



操作キー部

- ⑩ アップキー (UP1～UP6)
(右からUP 1, 2, 3, 4, 5, 6)
- ⑪ ダウンキー (DW1～DW6)
(右からDW 1, 2, 3, 4, 5, 6)
- ⑫ リセット操作 (UP6+DW6) *
- RSTキー (UP6+DW6) を同時に1秒以上長押しします。
 - 各キーのLEDが点滅を開始します。
キーは点滅するまで離さないでください。設定値が変わる場合があります。
点滅しない場合は、同時押しできていません。1秒以上押してからキーを離して1.からやり直してください。
 - LEDが消灯するまで押し続けます。
点滅中にキーを離すと、リセット操作が中断されます。



- ⑬ モード操作 (UP1+UP3 または DW1+DW3)

<設定項目の切替>

- MODEキー (UP1+UP3 または DW1+DW3) を同時に押すと設定項目が切り替ります。

<機能設定モードへ移行>

- MODEキー (UP1+UP3 または DW1+DW3) を同時に2秒以上長押しします。
- 1, 3キーのLEDが点滅を開始します。
キーは点滅するまで離さないでください。設定値が変わる場合があります。
点滅しない場合は、同時押しできていません。1秒以上押してからキーを離して1.からやり直してください。
- LEDが消灯するまで押し続けます。
点滅中にキーを離すと、機能設定モードへ移行しません。



DW1+DW3の場合

- ⑭ ステータス表示

<運転モードの時>

- インジケータ表示モードがONの場合
カウンタとして使用する時は、カウント値を設定値に対する割合0～100%で表示します。
タコメータとして使用する時は、タコメータ出力モードで“上下限”もしくは“範囲”を選択した場合、計測値を比較値に対する割合0～100%で表示します。
- インジケータ表示モードが全消灯または全点灯の場合
全消灯または全点灯表示します。

※アップまたはダウンキーを押すと、ステータス表示は消灯し、押されたキーが点灯または点滅します。

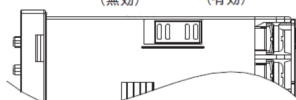
<機能設定モードの時>

- 設定可能なキーを点灯してお知らせします。

スイッチ部

- ⑮ キープロテクトスイッチ

OFF (出荷時設定) (無効) ↔ ON (有効)



注. 選択した機能により、リセット機能は異なります。

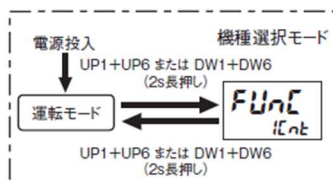
機能	リセット操作*時の動作
1段/2段プリセットカウンタ	カウント値と出力をリセットします。
トータルプリセットカウンタ	・カウント値と出力をリセットします。 ・トータルカウント値表示時は、カウント値、トータルカウント値、出力をリセットします。
バッチカウンタ	・カウント値とOUT2出力をリセットします。 ・バッチカウント値表示時は、カウント値、バッチカウント値、出力をリセットします。
デュアルカウンタ	CP1カウント値、CP2カウント値、デュアルカウント値、出力をリセットします。
ツインカウンタ	CP1カウント値表示時はCP1カウント値、OUT1出力をリセットします。 CP2カウント値表示時はCP2カウント値、OUT2出力をリセットします。
タコメータ	計測値、出力を保持します。(ホールド機能) (入力モード=2入力独立計測時: CP1計測値表示時はCP1計測値、OUT1出力を保持します。 CP2計測値表示時はCP2計測値、OUT2出力を保持します。)

■操作方法 形H7CC-A□シリーズ (つづき)

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

■機種選択モード

本機は複数の計数機能を有するカウンタです。
表2に示す工場出荷モード以外で使用する方は、
右記のチャートにて機種選択モードに入り、表1を
参照しながらアプリケーションにあった機種を設定
してください。



UP1キー (DW1キー) で表1の
中から機種選択します。

表1 機種選択モード一覧

表示	機種
1Cnt	1段プリセットカウンタ
2Cnt	2段プリセットカウンタ
3Cnt	トータルプリセットカウンタ
bCnt	バッチカウンタ
dCnt	デュアルカウンタ
twCnt	ツインカウンタ
tRCO	タコメータ

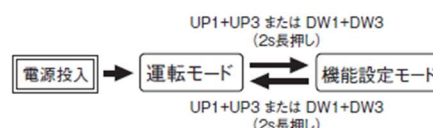
※形式により選択できない機種があります。(表2参照)

表2 出荷時の機種設定及び選択可能機種一覧

形式	工場出荷モード	選択可能範囲
H7CC-AW	2段プリセット カウンタ	全て
H7CC-AU	1段プリセット カウンタ	全て
上記以外	1段プリセット カウンタ	1段プリセット、 トータルプリセットのみ

■機能設定モード(カウンタとしてご使用の場合)

- 運転モードを機能設定モードに切り替えます。
- 各パラメータをUPキー (DWキー) で設定します。
反転文字は工場出荷時の設定です。
- ※ 各パラメータの設定値の詳細は、カタログを参照してください。



画面	パラメータ名	設定値	特記事項
1Cnt	入力モード ※1	UP, dōwn, Ud-R, Ud-b, Ud-L, Ud-d, Ud-E, Ud-F	ツインカウンタ以外の場合のみ表示。 UP, dōwn, Ud-d, Ud-E, Ud-Fは、出力モードがP-2, d-L, H以外 のときのみ表示。
ōUtn	出力モード	ā, F, L, r, P-1, P, Q, R, P-2, d, L, H	Hは、2段機種タイプの場合のみ表示。 P-2, d, L, Hは、H7AN互換機能がOFFのとき、または入力モード がUd-R, Ud-b, Ud-Lのときのみ表示。
ōtLn	出力時間 ※2	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードがL, r, P-1, P, Q, R, P-2のときのみ表示。単位：秒
CntS	計数速度	30Hz, 50Hz	—
LFtL	最小リセット時間	20ms, 1ms	—
dP	小数点位置	-----, -----, -----, -----	—
PSCL	プリスケール値	0.001 ~ 1000 ~ 99.999	H7AN互換機能が「ON」の場合は非表示
Lnōd	NPN/PNP入力モード切替	āPn, PnP	H7AN互換機能が「ON」の場合は非表示
SEtn	絶対値設定 / 予報値設定	RbS, āFS	機種選択モードが2段機種タイプで2Cntのときのみ表示
SL-H	設定リミット上限	1 ~ 999999	—
PL-H	予報設定リミット上限	1 ~ 999999	機種選択モードが2段機種タイプで2Cnt、予報値設定のときのみ表示
bl-H	バッチカウント値設定 リミット上限	1 ~ 999999	機種選択モードがbCntのときのみ表示
ōtSt	出力割当	ōFF, ān	H7CC-□W(U)□で、2段プリセットカウンタ、またはバッチカ ウンタ、またはツインカウンタを選択した場合のみ表示 (ōFF：出力1=⑫、⑬ 出力2=③、④、⑤ / ān：出力1=③、④、 ⑤ 出力2=⑫、⑬ (番号は端子番号))
kPSt	キープロテクトレベル	kP-1, kP-2, kP-3, kP-4, kP-5, kP-6, kP-7	—
●-□W(U)□タイプ以外の場合			
ōt-L	出力反転	ā-ā, ā-L	—
bPUP	停電記憶	ān, āFF	—
H7An	H7AN互換機能	ōFF, ān	ONのときは0からカウントダウンで999999移行。H7CX、 H7CX-Nからの置き換えの場合は、H7AN互換機能を無効にして ご使用ください。
LnōL	インジケータ表示モード	ān, RāōF, RāLt	—
ōn-R	出力ON回数警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
ōn-L	出力ON回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。×1000
ōt-R	積算稼働時間 警報設定値	0.0 ~ 100 ~ 99.9	単位：年
ōt-L	積算稼働時間 モニタ値	—	積算稼働時間 モニタ値の表示のみ。設定ではありません。
uEr	ソフトウェアバージョン	—	ソフトウェアバージョンの表示のみ。設定ではありません。
●-□W(U)□タイプの場合			
ōt-L	出力1反転	ā-ā, ā-L	—
ōt-L	出力2反転	ā-ā, ā-L	—
bPUP	停電記憶	ān, āFF	—
H7An	H7AN互換機能	ōFF, ān	ONのときは0からカウントダウンで999999移行。H7CX、 H7CX-Nからの置き換えの場合は、H7AN互換機能を無効にして ご使用ください。
LnōL	インジケータ表示モード	ān, RāōF, RāLt	—
ōn-R	出力1 (OUT1) ON回数警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
ōn-R	出力2 (OUT2) ON回数警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
ōn-L	出力1 (OUT1) ON回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。×1000
ōn-L	出力2 (OUT2) ON回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。×1000
ōt-R	積算稼働時間 警報設定値	0.0 ~ 100 ~ 99.9	単位：年
ōt-L	積算稼働時間 モニタ値	—	積算稼働時間 モニタ値の表示のみ。設定ではありません。
uEr	ソフトウェアバージョン	—	ソフトウェアバージョンの表示のみ。設定ではありません。

■操作方法 形H7CC-A□シリーズ (つづき)

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

■機能設定モード(カウンタとしてご使用の場合 続き)

※1:デュアルカウンタの場合

RLn	デュアルカウンタ値 算出モード	Add, Sub	減算カウンタ(Sub)は出力モードがP-2、d、L、Hのときのみ表示
-----	--------------------	----------	------------------------------------

※2:機種選択モードが下記の場合、UP、DOWN キーで対応する各桁の数値を設定します。

●2 段プリセットカウンタの場合			
OUT2	OUT2 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードがL、r、P-1、P、q、P-2のときのみ表示。単位: 秒
OUT1	OUT1 出力時間	Hold/0.01 ~ 99.99	出力時間 0.00 のとき、表示はHoldになります。単位: 秒 出力モードがd、L、H以外のときのみ表示 出力モードがP-2のとき、Holdは設定できません。
●バッチカウンタの場合			
OUT2	OUT2 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードがL、r、P-1、P、q、P-2のときのみ表示。単位: 秒
●ツインカウンタの場合			
OUT2	OUT2 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードがL、r、P-1、P、q、P-2のときのみ表示。単位: 秒
OUT1	OUT1 出力時間	0.01 ~ 0.50 ~ 99.99	出力モードがL、r、P-1、P、q、P-2のときのみ表示。単位: 秒

■機能設定モード(タコメータとしてご使用の場合)

画面	パラメータ名	設定値	特記事項
画面	タコメータ入力モード	F1, F2, F3, F4, F5	—
画面	タコメータ出力モード ※1	HLd, RrER, HcHc, LdLd	上限または下限設定時、インジケータ表示は無効
画面	計数速度	30Hz, 10MHz ※2	—
画面	小数点位置	-----, -----, -----, -----, -----	パルス幅計測時、または表示単位 = s 時のみ「-----」表示可能
画面	プリスケール値	0.001 ~ 1000 ~ 99.999	—
画面	平均方法	5n, nu	—
画面	平均回数	OFF, 2, 4, 8, 16	—
画面	オートゼロ時間	0.1 ~ 99.99	単位: 秒
画面	起動補償タイマ	0.0 ~ 99.9	単位: 秒
画面	NPN/PNP 入力モード切替	nPN, PnP	—
画面	ピーク / ボトムホールド有効	OFF, on	—
画面	出力ヒステリシス	0 ~ 99999	プリスケール後の値を対象とし、小数点位置は小数点位置設定にしたがう。 単位: 秒
画面	出力オフディレイ	0.00 ~ 19.99	—
画面	設定リミット上限	1 ~ 999999	プリスケール後の値を対象とし、小数点位置は小数点位置設定にしたがう。
画面	出力割当	OFF, on	OFF: 出力1=②、③ 出力2=③、④、⑤ / on: 出力1=③、④、⑤ 出力2=②、③ (番号は端子番号)
画面	キープロテクトレベル	kP-1, kP-2, kP-3, kP-4, kP-5, kP-6, kP-7	—
画面	出力1 反転	n-d, n-L	—
画面	出力2 反転	n-d, n-L	—
画面	パルス周期計測 / パルス幅計測	PHAS, uLdE	—
画面	表示単位	Hx, S	パルス周期計測時のみ表示
画面	計測間隔	200ms, Lcnt	パルス周期計測時で、計数速度 = 10kHz のときのみ表示
画面	インジケータ表示モード	on, RLdF, RLLE	—
画面	出力1 (OUT1) ON 回数警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
画面	出力2 (OUT2) ON 回数警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
画面	出力1 (OUT1) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。×1000
画面	出力2 (OUT2) ON 回数モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。×1000
画面	積算稼働時間 警報設定値	0.0 ~ 10.0 ~ 99.9	単位: 年
画面	積算稼働時間 モニタ値	—	積算稼働時間 モニタ値の表示のみ。 設定ではありません。
画面	ソフトウェアバージョン	—	ソフトウェアバージョンの表示のみ。 設定ではありません。

■操作方法 形H7CC-A□シリーズ（つづき）

推奨代替商品
形H7CC-A□シリーズ

■機能設定モード(タコメータとしてご使用の場合 続き)

※1：タコメータ入力モードがF2(2入力)の場合、UP、DOWN キーでタコメータ出力モード1、2を設定します。

Lo 1n	タコメータ出力モード1	HL Lo	—
Lo 2n	タコメータ出力モード2	HL Lo	—

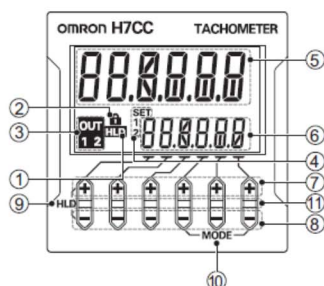
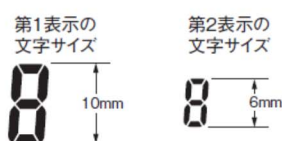
※2：タコメータ入力モードがF2～F5の場合、10kHzを選択すると5kHzの計数速度になります。

■操作方法 形H7CC-R□シリーズ

推奨代替商品
形H7CC-R□シリーズ

表示部

- ① ホールド表示 (黄色)
(ホールド入力またはホールド操作中に点灯)
- ② キープロテクト表示 (黄色)
キープロテクトスイッチON時に点灯
- ③ 制御出力表示 (黄色)
OUT (1出力タイプ)
OUT 1 2 (2出力タイプ)
- ④ 比較値1、2表示の段階表示
- ⑤ 計測値(第1表示)
(文字高さ10mm、白色)
- ⑥ 比較値(第2表示)
(文字高さ6mm、緑色)



操作キー部

- ⑦ アップキー (UP1~UP6)
(右からUP 1, 2, 3, 4, 5, 6)
- ⑧ ダウンキー (DW1~DW6)
(右からDW 1, 2, 3, 4, 5, 6)
- ⑨ ホールド操作 (UP6+DW6)
- HLDキー (UP6+DW6) を同時に1秒以上長押しします。
 - 各キーのLEDが点滅を開始します。
キーは点滅するまで離さないでください。設定値が変わる場合があります。
点滅しない場合は、同時押しできていません。1秒以上押してからキーを離して1.からやり直してください。
 - LEDが点滅するまで押し続けます。
点滅中にキーを離すと、ホールド操作が中断されます。
- ⑩ モード操作 (UP1+UP3またはDW1+DW3)
- <設定項目の切替>
- MODEキー (UP1+UP3または DW1+DW3) を同時に押すと設定項目が切り替ります。
- <機能設定モードへ移行>
- MODEキー (UP1+UP3またはDW1+DW3) を同時に2秒以上長押しします。
 - 1、3キーのLEDが点滅を開始します。
キーは点滅するまで離さないでください。設定値が変わる場合があります。
点滅しない場合は、同時押しできていません。1秒以上押してからキーを離して1.からやり直してください。
 - LEDが点滅するまで押し続けます。
点滅中にキーを離すと、機能設定モードへ移行しません。



DW1+DW3の場合

⑪ ステータス表示

<運転モードの時>

- インジケータ表示モードがONの場合
タコメータ出力モードで“上下限”もしくは“範囲”を選択した場合、計測値を比較値に対する割合0~100%で表示
- インジケータ表示モードが全消灯または全点灯の場合
全消灯または全点灯表示

※アップまたはダウンキーを押すと、インジケータ表示または全点灯表示は消灯し、押されたキーが点灯または点滅します

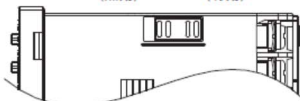
<機能設定モードの時>

- 設定可能なキーを点灯してお知らせします。

スイッチ部

⑫ キープロテクトスイッチ

(出荷時設定) OFF (無効) ↔ ON (有効)

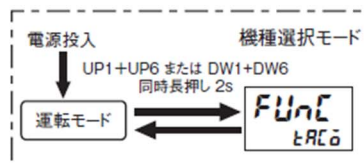


■操作方法 形H7CC-R□シリーズ (つづき)

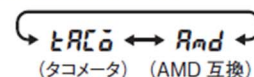
推奨代替商品
形H7CC-R□シリーズ

■機種選択モード

形 H7CC-R は複数の計数機能を有するタコメータです。
工場出荷モード以外で使用する方は、右記のチャートにて
機種選択モードに入り、アプリケーションにあった機種を
設定してください。(工場出荷モード：タコメータ)



UP1 キー (DW1 キー) でタコメータ、
AMD 互換のいずれかを選択します
(形 H7CC-R11□のみ)。

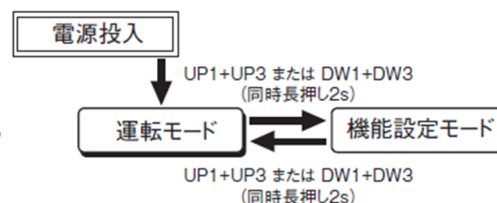


■機能設定モード(カウンタとしてご使用の場合)

●運転モードを機能設定モードに切替えます。

●各パラメータは UP キー (DW キー) で設定します。
反転文字は工場出荷時の設定です。

※ 各パラメータの設定値の詳細は、カタログを参照してください。



画面	パラメータ名	設定値	特記事項
とあて	タコメータ出力モード ※1	HCLd, RrER, HCLd, LdLd	上限または下限設定時、インジケータ表示は無効
とあて	計数速度	30Hz, 10MHz (機種=AMD 互換の場合: 10Hz, 1mS)	—
dP	小数点位置	-----, ----, ---, --, -	—
PSCL	プリスケール値	0001 ~ 1000 ~ 99999	AMD 互換モードでは表示されません。
RuGt	平均方法	SM, au	—
RuGn	平均回数	OFF, 2, 4, 8, 16	—
RuGd	オートゼロ時間	0.1 ~ 9999	単位: 秒 AMD 互換モードでは表示されません。
Setr	起動補償タイマ	00 ~ 999	単位: 秒
LnOd	NPN/PNP 入力モード切替	nPN, PnPN	—
dHd	ピーク / ボトムホールド有効	OFF, On	—
HYS	出力ヒステリシス	0 ~ 99999	プリスケール後の値を対象とし、小数点位置は小数点位置設定にしたがう。
OFFd	出力オフディレイ	000 ~ 1999	単位: 秒
SL-H	設定リミット上限	1 ~ 999999	プリスケール後の値を対象とし、小数点位置は小数点位置設定にしたがう。
あて	出力割当	OFF, On	H7CC-R11W□のみ (OFF: 出力1=⑧、⑨、⑩ 出力2=④、⑦ / On: 出力1=④、⑦ 出力2=⑧、⑨、⑩ (番号は端子番号))
とYPt	キープロテクトレベル	EP=1, EP=2, EP=3, EP=4, EP=5, EP=6, EP=7	—
●-R11W□タイプ以外の場合			
あて	出力反転	n=On, n=Off	—
LnOd	インジケータ表示モード	On, RCLdF, RCLt	—
On-R	出力 ON 回数 警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
On-L	出力 ON 回数 モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。×1000
あて-R	積算稼働時間 警報設定値	00 ~ 100 ~ 999	単位: 年
あて-L	積算稼働時間 モニタ値	—	積算稼働時間 モニタ値の表示のみ。設定ではありません。
uEr	ソフトウェアバージョン	—	ソフトウェアバージョンの表示のみ。設定ではありません。
●-R11W□タイプの場合			
あて	出力1 反転	n=On, n=Off	—
あて	出力2 反転	n=On, n=Off	—
LnOd	インジケータ表示モード	On, RCLdF, RCLt	—
On-R1	出力1 (OUT1) ON 回数 警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
On-R2	出力2 (OUT2) ON 回数 警報設定値	0 ~ 100 ~ 9999	×1000
On-L1	出力1 (OUT1) ON 回数 モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。×1000
On-L2	出力2 (OUT2) ON 回数 モニタ値	—	モニタ値の表示のみ。設定ではありません。×1000
あて-R	積算稼働時間 警報設定値	00 ~ 100 ~ 999	単位: 年
あて-L	積算稼働時間 モニタ値	—	積算稼働時間 モニタ値の表示のみ。設定ではありません。
uEr	ソフトウェアバージョン	—	ソフトウェアバージョンの表示のみ。設定ではありません。

※1: -R11W□タイプの場合、UP、DOWNキーでタコメータ出力モード1、2を設定します。

とあて	タコメータ出力モード1	HCLd	—
とあて	タコメータ出力モード2	HCLd	—

本案内に記載の仕様・価格は、発行時点のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

本案内では主に仕様上の変更点を記載しています。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等をお読みください。